

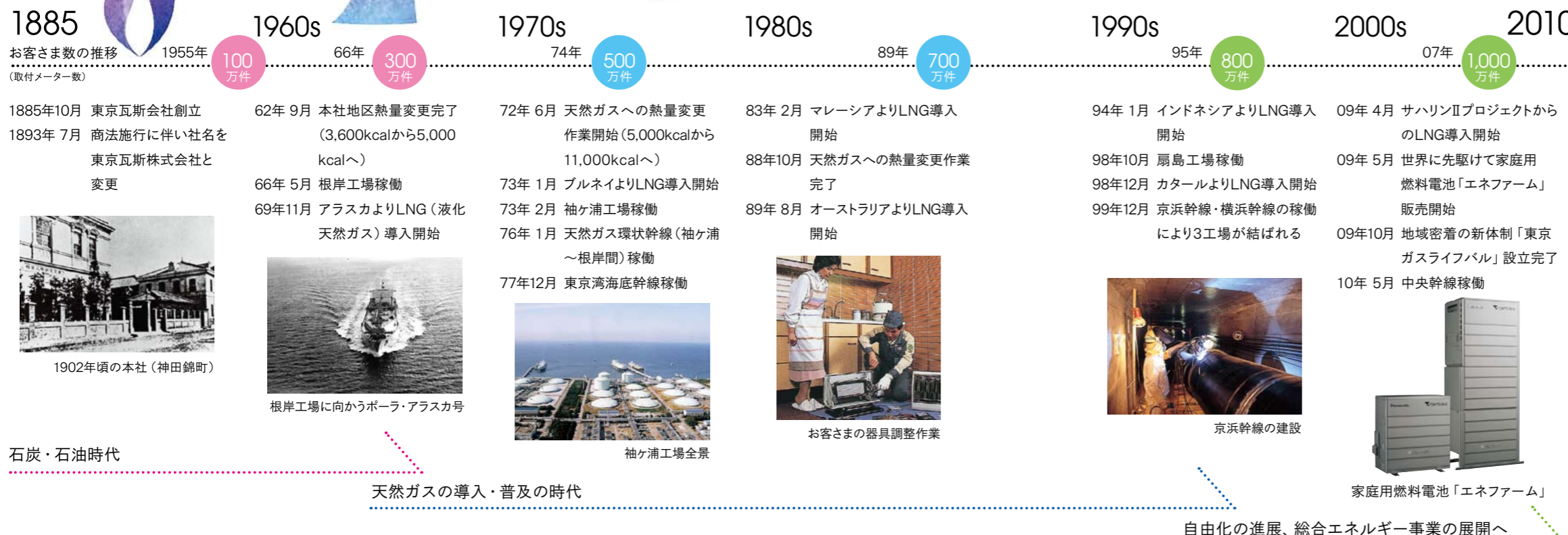
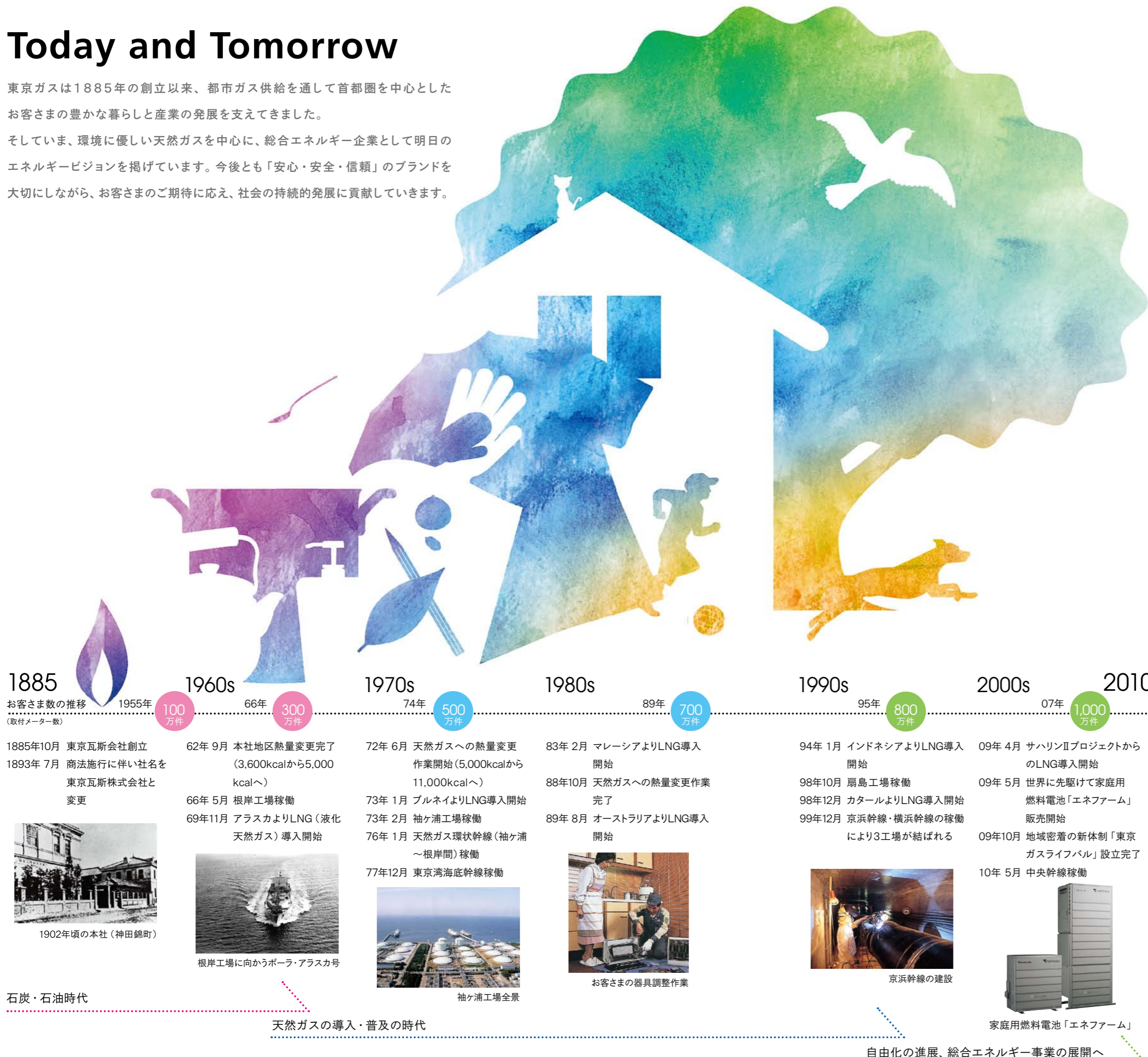
Tokyo Gas Group
Today & Tomorrow
CSR・会社案内 2010



Today and Tomorrow

東京ガスは1885年の創立以来、都市ガス供給を通して首都圏を中心としたお客さまの豊かな暮らしと産業の発展を支えてきました。

そしていま、環境に優しい天然ガスを中心に、総合エネルギー企業として明日のエネルギービジョンを掲げています。今後とも「安心・安全・信頼」のブランドを大切にしながら、お客さまのご期待に応え、社会の持続的発展に貢献していきます。



目次

4 社長メッセージ
経営理念、企業行動理念

特集／天然ガスがひらく未来

6 天然ガスの特長

8 低炭素社会の実現に向けて
スマートエネルギーネットワーク

東京ガスグループの概要とCSR

12 会社概要

14 東京ガスグループのCSR

15 09-13中期経営計画

LNGバリューチェーン

16 ガスがお客さまに届くまで
LNGバリューチェーンの事業展開

22 インタビュー-LNGバリューチェーンを支える人たち

CSR3つの重点課題

28 保安・防災への取り組み

30 環境への取り組み

32 パートナーシップ構築の取り組み

お客さま満足の追求

34 従業員とともに

38 さらに東京ガスを知りたい方へ
東京ガス組織図、グループ一覧

本冊子は、東京ガスグループの現状と事業展開、低炭素社会に向けたビジョンと、本業を通じて果たしているCSR (企業の社会的責任) について、東京ガスグループを取り巻くすべての方々にわかりやすくご紹介する冊子として編集しました。CSRの詳しい取り組みについては、ウェブサイト「東京ガスグループCSR報告書2010」をご覧ください。

東京ガス CSR

<http://www.tokyo-gas.co.jp/csr/>



家庭用燃料電池「エネファーム」



京浜幹線の建設



お客さまの器具調整作業



袖ヶ浦工場全景



根岸工場に向かうボラ・アラスカ号



1902年頃の本社 (神田錦町)

「快適な暮らしづくり」と「環境に優しい都市づくり」に貢献し、「安心・安全・信頼」のブランド価値を高めていきます。

東京ガスグループは、「天然ガスを中心とした『エネルギーフロンティア企業グループ』として、『快適な暮らしづくり』と『環境に優しい都市づくり』に貢献し、お客さま、株主の皆さま、社会から常に信頼を得て発展し続けていく」という経営理念のもと、現在展開中の「2009～2013年度グループ中期経営計画」の完遂によって将来にわたるオール東京ガスとしての成長・発展をめざしています。

私たちが事業のコアに据える天然ガスは、環境性、供給安定性、利便性に優れ、地球温暖化問題への対応が加速

するなかで、「低炭素社会の実現」に向けその重要性が一層高まっています。今般決定された国の「エネルギー基本計画」においても、化石燃料の中でCO₂排出量の最も少ない天然ガスの普及拡大が、地球温暖化対策の重要な柱の一つとして位置づけられています。私たちは、この天然ガスを幅広い分野で高度利用するとともに、太陽光、太陽熱、バイオマスなどの再生可能エネルギーとも組み合わせ、低炭素社会の実現はもちろん、快適で豊かな生活のため、産業の発展のため、国のエネルギー政策推進のために積極的に貢献してまいります。

具体的には、家庭用分野における燃料電池「エネファーム」をはじめとした最新機器の普及拡大、業務用・産業用分野におけるコージェネレーションなどの高効率システムの導入や石油などからの燃料転換等を通じた天然ガスの利用拡大を進めてまいります。また、地域・コミュニティという「面」として需要を捉え、再生可能エネルギーや系統電力、そして天然ガスのベストミックスによって最適エネルギー供給の実現をめざす「スマートエネルギーネットワーク」の構築にも取り組んでまいります。

私たちはガス田からLNG基地、さらにはLNGタンカー、パイプラインを通じて、1,060万件のお客さまと直接つながっている「LNGバリューチェーン」という大きな強みを持っています。

この「LNGバリューチェーン」強化の一環として、昨年末、茨城県日立市における新しいLNG基地、同基地から栃木県真岡

市に至るパイプラインの建設計画を発表しました。2015年を目標とするこのプロジェクトが完成すれば、関東圏全域における当社グループの供給体制はさらに磐石なものとなり、長期にわたる成長・発展の基盤が確立することになります。また、永年にわたり築き上げてきた「安心・安全・信頼」のブランド価値も強みの一つです。お客さまのさまざまなご要望にワンストップでお応えできる地域密着営業をめざしてスタートした「東京ガスライフバル体制」のもと、お客さまのご期待に応え、地域社会を支える誇りをもって仕事に臨むことで、このブランド価値を高めていきたいと考えています。

私たちは、こうした事業活動を通じて経営理念の実現をめざすと同時に社会的責任（CSR）を着実に果たし、社会の持続的成長に積極的に貢献してまいります。今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長

岡本 毅

Tsuyoshi Okamoto

経営理念

東京ガスグループは、天然ガスを中心とした「エネルギーフロンティア企業グループ」として、「快適な暮らしづくり」と「環境に優しい都市づくり」に貢献し、お客さま、株主の皆さま、社会から常に信頼を得て発展し続けていく。

企業行動理念

- ① 公益的使命と社会的責任を自覚しながら、企業価値を増大させていく。
- ② 常にお客さま満足の向上をめざし、価値の高い商品・サービスを提供する。
- ③ 法令およびその精神を遵守し、高い倫理観をもって、公正かつ透明な企業活動を行う。
- ④ 環境経営トップランナーとして、地球環境問題の改善に貢献する。
- ⑤ 良き企業市民として奉仕の精神を深く認識し、豊かな社会の実現に貢献する。
- ⑥ 絶えざる革新により、低コスト構造で、しなやか、かつ強靱な企業体質を実現する。
- ⑦ 一人ひとりの「能力・意欲・創意」の発揮と尊重により、「活力溢れる組織」を実現する。

オール東京ガス

東京ガス、関係会社、協力企業の総称

LNGバリューチェーン

東京ガスグループは、原料の調達から、輸送、都市ガスの製造、供給、お客さまへの販売と続く一連の事業活動を行っています。こうした事業の連鎖を「LNGバリューチェーン」と呼び、安全性の高い、高付加価値のサービスを提供できるよう努めています。

天然ガスは、低炭素社会を支える重要なエネルギーです。

天然ガスは化石燃料の中で最もクリーンなエネルギーです。他の化石燃料から天然ガスに切り替えることで、地球温暖化の原因とされているCO₂の排出量を大幅に削減することができます。また、供給安定性にも優れ、将来の低炭素社会を支えるエネルギーとして期待されています。



環境性 1 天然ガスは、化石燃料の中で最もクリーンなエネルギーです

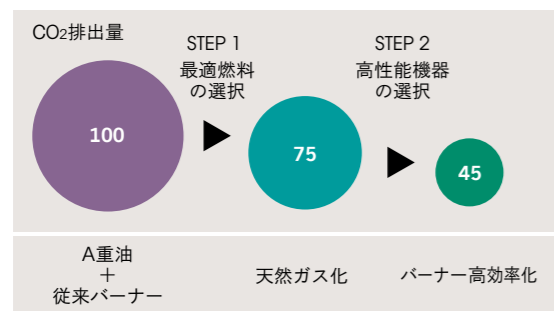
天然ガスの主成分はメタン (CH₄) で、石炭や石油に比べ、分子中の炭素原子 (C) の割合が小さいため、燃焼時のCO₂排出量が最も少ない化石燃料です。燃焼時の硫黄酸化物の排出はゼロ、窒素酸化物もほかの化石燃料に比べて少なく、クリーンなエネルギーといえます。

石炭を100とした場合の排出量比較 (燃焼時)

	CO ₂ (二酸化炭素)	NOx (窒素酸化物)	SOx (硫黄酸化物)
天然ガス	60	40	0
石油	80	70	70
石炭	100	100	100

出典：「エネルギー白書2010」資源エネルギー庁

燃料転換によるCO₂削減効果



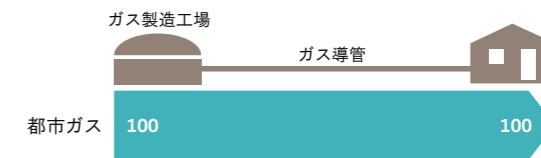
他の化石燃料から天然ガスに切り替えることでCO₂の排出を抑制

たとえば、従来型のエネルギー利用システムから天然ガスへの転換を図ることで25%のCO₂が削減されます。高効率の機器に切り替えて高度利用を推進すれば、さらに削減効果が高まり、即効性のあるCO₂削減が可能となります。

環境性 2 都市ガスはムダなく使えるエネルギーです

製造・輸送効率はほぼ100%

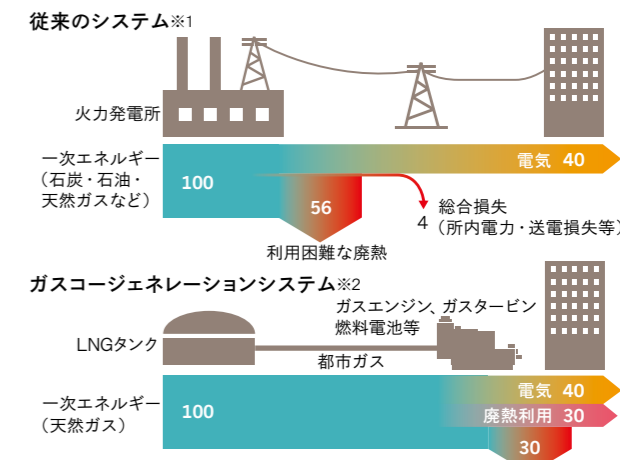
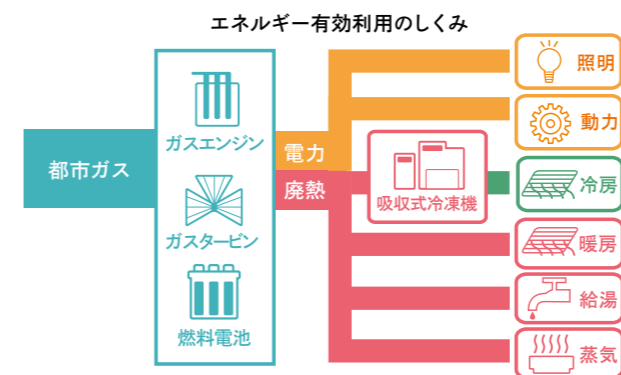
都市ガスは、工場からお客さまに届くまでのエネルギーロスがきわめて少なく、製造・輸送効率はほぼ100%です。



ガスコージェネレーションシステムによるエネルギーの有効活用

都市ガスを用いて、必要な場所で発電し、同時に発生する廃熱を冷暖房や給湯に利用するのが、ガスコージェネレーションシステムです。その環境性の高さと経済性で、工場をはじめ、商業施設や学校、ホテル、病院など、幅広い分野で導入が進んでいます。新宿や幕張などの地域

冷暖房でも中核システムとして稼働しているほか、近年では一般家庭への普及も始まっています。

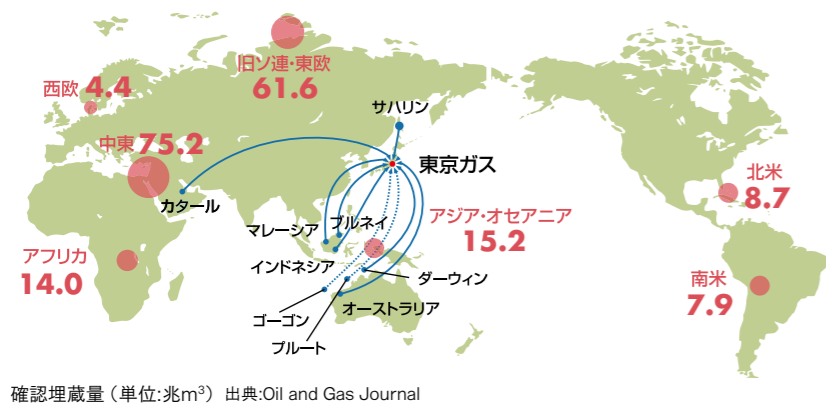


※1 低位発熱量基準。火力発電所の熱効率及び総合損失は、9電力会社および卸電気事業者の平成15年度運転実績(省エネ基準部会2005年9月)から算定
※2 ガスコージェネレーションシステムの効率は低位発熱量基準での一例

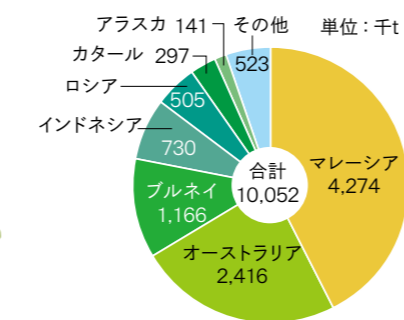
供給安定性 世界の広い地域から調達しています

天然ガスは世界各地に豊富に埋蔵されており、2009年末現在の確認埋蔵量は187兆m³、可採年数は約60年です。近年、非在来型ガスであるシェールガス、コールベッドメタン (P.7コラム参照) 等の新たな供給源も立ち上がっており、大きな役割が期待されています。

東京ガスの長期契約に基づくLNG調達先、天然ガスの確認埋蔵量

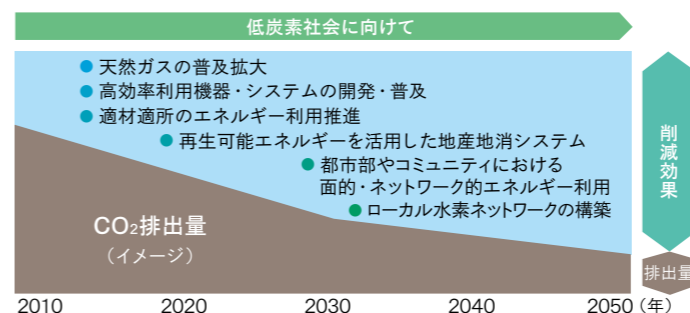


東京ガスのLNG受入先と受入量 (2009年度)



低炭素社会へ 天然ガスは低炭素社会を支えるエネルギーです

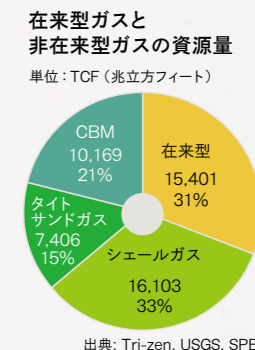
天然ガスの普及拡大と、高効率機器の開発・普及、再生可能エネルギーをはじめとするさまざまなエネルギーとのベストミックスにより、低炭素社会を実現していきます。ガス業界全体で、2030年には4,800万トンのCO₂削減をめざす「Gas Vision 2030」を掲げています。



Column

コールベッドメタンの可能性

コールベッドメタン (CBM) は、石炭の生成過程で生じ、地下の石炭層などに貯留されたメタンを主成分とするガスのこと。アメリカや中国をはじめ、世界各地に豊富に埋蔵されており、近年、シェールガスやタイトサンドガスと並ぶ非在来型天然ガスのひとつとして注目されています。



低炭素社会の実現に向けて 東京ガスは「スマートエネルギーネットワーク」を提案します。

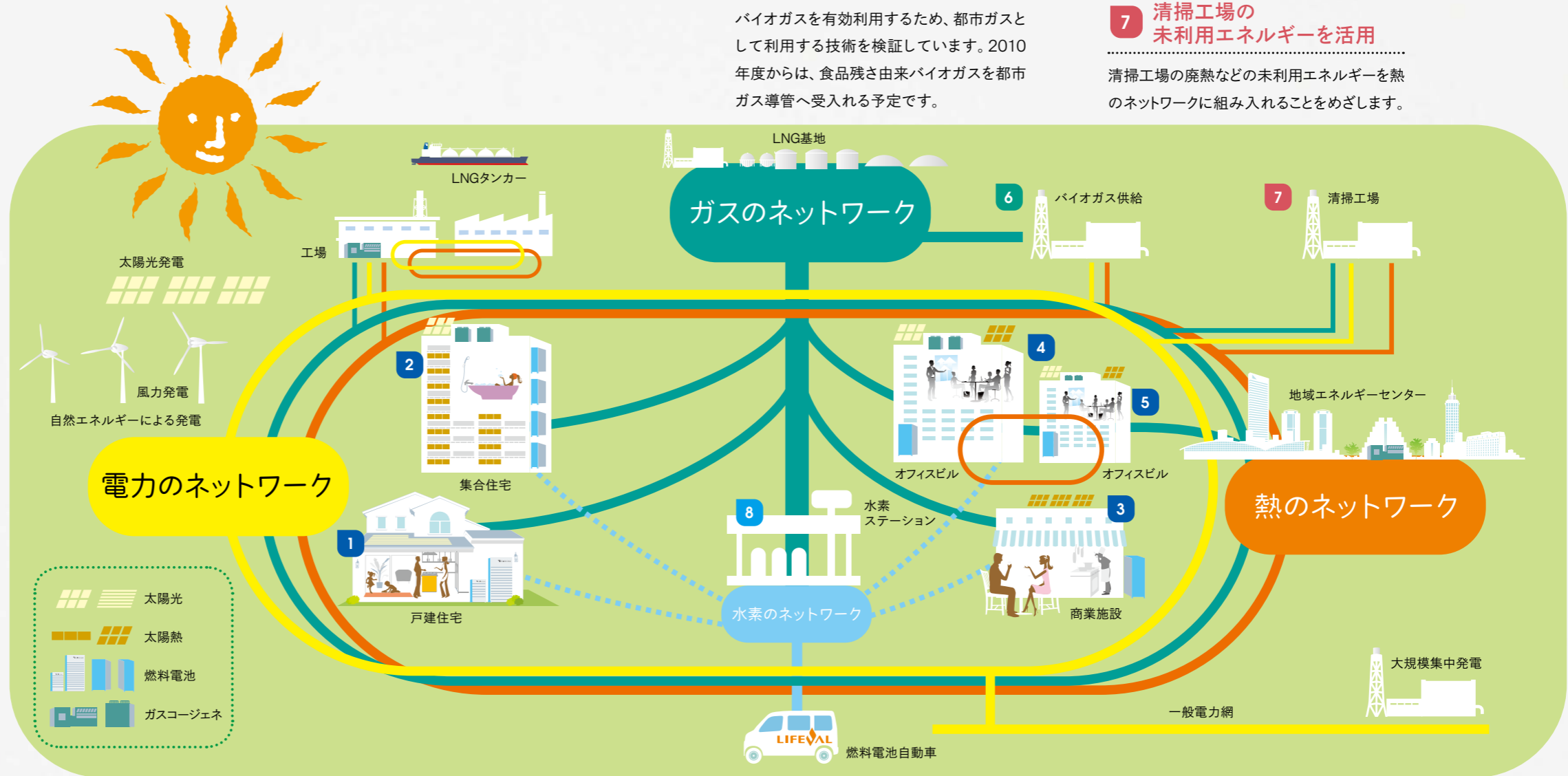
快適な暮らしを実現しながら、地球温暖化を防止し、持続可能な低炭素社会へと移行するためには、新しいエネルギーシステムの構築が不可欠です。そこで東京ガスが提案しているのが、「スマートエネルギーネットワーク」です。

これはガスコージェネレーションシステムに、太陽光・太陽熱、バイオマスなどの再生可能エネルギーや、清掃工場の廃熱などの未利用エネルギーを組み合わせ、電気だけでなく熱もネットワーク化して最適に制御する考えです。将来的には、水素を活用することで、さらなる省CO₂・省エネルギーを図っていきます。

すでに、各地で、「スマートエネルギーネットワーク」に向けたさまざまな取り組みが始まっています。

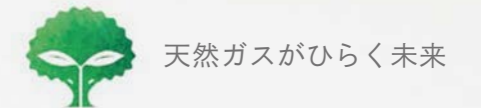
【構成する3要素】

- 再生可能エネルギーの導入
- 熱と電気の面的融通
- 需要と供給の最適制御



6 バイオガスを都市ガスとして利用

バイオガスを有効利用するため、都市ガスとして利用する技術を検証しています。2010年度からは、食品残さ由来バイオガスを都市ガス導管へ受入れる予定です。



7 清掃工場の未利用エネルギーを活用

清掃工場の廃熱などの未利用エネルギーを熱のネットワークに組み入れることをめざします。

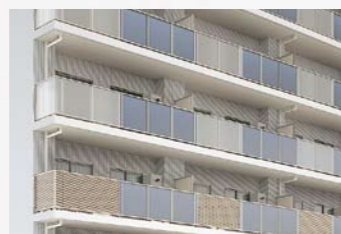
1 ダブル発電

太陽光発電とマイホーム発電 (P.21参照) を組み合わせた「ダブル発電」の提案を積極的に行っています。天候や時間帯によって変動のある太陽光発電を補い、ご家庭でのCO₂排出量を大幅に削減できます。



2 太陽熱利用ガス温水システム「SOLAMO(ソラモ)」

マンションなどの集合住宅において、バルコニーの手すりに設置した集熱パネルで太陽熱を集めて給湯に利用すると同時に、集熱量が不足したときは、高効率ガス給湯器でバックアップする給湯システムです。従来型給湯器に比べ、年間のガス使用量とCO₂排出量をそれぞれ約29%削減できます。



※集熱器面積 約3m²、南向き設置、標準的な3人家族の給湯使用量(出湯温度40℃換算で1日あたり平均360ℓ程度)の場合での試算

3 業務用太陽熱利用給湯システム

太陽熱を店舗や公共施設など業務用の給湯に利用するシステムです。既設給湯器にも接続可能であり、一次エネルギー使用量とCO₂排出量を約20%削減できます。2010年6月に販売を開始しました。



デニーズ成城店様でも太陽熱を利用

※集熱器面積16m²のタイプのシステムを業務用小規模建物(年間給湯負荷:47MWh)に設置した場合での試算

4 ソーラークーリングシステム

太陽熱を夏は冷房、冬は暖房に有効活用し、太陽熱が不足する場合は都市ガスでバックアップする高効率ソーラー空調システムです。標準空調システムに比べ、年間約20%の省エネとCO₂削減が期待できます。2010年8月以降販売を開始します。

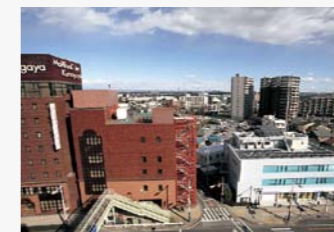


東京ガス中原ビルでの実証実験の様子

※延床面積4,000m²のテナントビルで、従来のガス吸収冷水機(冷房定格COP1.0(高位発熱量基準))に対して、総面積240m²の集熱器を設置したソーラークーリングシステムでの試算

5 エネルギーを建物間で面的に利用

空調・給湯の需要パターンが異なる建物間で熱を融通しあうシステムのモデル事業が2009年11月、埼玉県熊谷市でスタートしました。ソーラークーリングシステムとガスコージェネレーションシステム、太陽光発電などを組み合わせています。



公道を挟んで隣接する東京ガス熊谷支社(右)とマロウドイン熊谷様(左)。熊谷支社の空調需要の低い春や秋、土日に余剰分を融通し、ホテルの給湯に活用。

8 水素ステーション

千住水素ステーションは、都内初の定置式水素ステーションです。2003年より実証実験を開始しており、将来の実用化をめざします。



エネルギーの最適利用をめざして、 スマートエネルギーネットワーク構築に 戦略的に取り組んでいます。



総合企画部 スマートエネルギーネットワーク推進室長

笹山 晋一



スマートエネルギーネットワークの早期実現に向けて、技術開発や実証実験を推進するとともに、産官学との連携を担う部所として、2010年4月に「スマートエネルギーネットワーク推進室」が発足。取り組みの狙いや今後の課題を笹山晋一室長に聞きました。

「点」から「面・ネットワーク」への展開

——東京ガスで「スマートエネルギーネットワーク」構想が動き出したのは、いつごろからですか。

東京ガスでは従前よりCO₂排出量の削減をめざし、環境性に優れた天然ガスの普及促進とその高度利用に取り組むとともに、再生可能エネルギーなどの活用にも力を入れてきました。これまでは個々の設備や建物単位のいわば「点」での取り組みが中心でしたが、低炭素社会実現のためには、これをコミュニティ全体に拡大した「面・ネットワーク」での取り組みとすることが重要です。東京ガスグループは、コージェネレーションなどの分散型エネルギーシステムやエネルギーサービスの経験と、新宿地域冷暖房センター（1971年）をはじめとする我が国最大の地域冷暖房の実績があります。これをコミュニティレベルでの低炭素社会の実現に向け活用すべく、ここ数年、「スマートエネルギーネットワーク」の実現に取り組んできました。

——コミュニティレベルでエネルギー利用の効率化を進める際に重要なのはどのような点ですか。

エネルギー需要の約50%以上は熱です。そこで、電気だけでなく熱や再生可能エネルギー・未利用エネルギーも含め最適化を図っていくことが重要です。しかし、狭い敷地に中高層ビルが建設されている我が国の特徴を踏まえると、都市部における再生可能エネルギーの大規模な導入は難しいところがあります。

そこで面的・ネットワークの対策を通じて、コミュニティレベルでコージェネレーションシステム（以下「コ

ージェネ）」をはじめとするより大規模な高効率システムの導入を進め、清掃工場廃熱の活用など未利用エネルギーの有効利用も図るスマートエネルギーネットワークの取り組みが、低炭素社会実現には欠かせません。

——スマートエネルギーネットワーク構築の意義はどこにありますか。

低炭素社会の実現はもとより、出力が不安定な再生可能エネルギー等をコージェネなどで補完し、安定的かつ効率的に活用できます。また、コージェネをはじめ分散型エネルギーシステムをコミュニティで活用できるため、災害時に地域の防災電源として活用できることも重要です。

——具体的な取り組み事例を教えてください。

「ネット・ゼロ・エネルギー・ビル（以下「ZEB）」など、建物単位で徹底的な省エネを図る取り組みをはじめ、地域単位での面的利用からスマートエネルギーネットワークまで、当社ではすでに多くのプロジェクトを手がけていますが、今年度は新たに、千住テクノステーションにおいて、コミュニティ内でのスマートエネルギーネットワーク化のための実証実験を始めました。また、国が進める横浜市での地域実証にも参画しています。



東京ガス港北NTビル「アースポート」は、改修以前もコージェネや自然通風などを利用したトップレベルの省エネビルです。最新の設備・次世代システムによるさらなる高効率化や、太陽熱などの再生可能エネルギーの活用によって、大幅なCO₂削減がさらに可能であることを実証すべく「ZEB」化を推進中。

千住テクノステーションでの実証実験スタート

——千住テクノステーションでの実証事業のポイントを教えてください。

一つには、業務用・家庭用を含む複数の建物間で電力・熱の融通効果を実証すること。構内の建物だけでなく、周辺にある荒川区立特別養護老人ホームへの熱の融通も行います。

二つめは、太陽熱とコージェネ廃熱を組み合わせ、熱を最適に活用する統合制御です。

三つめが、天候により不安定になる太陽光発電システムをコージェネで補完し、最適に利用する電気の統合制御

技術の検証です。

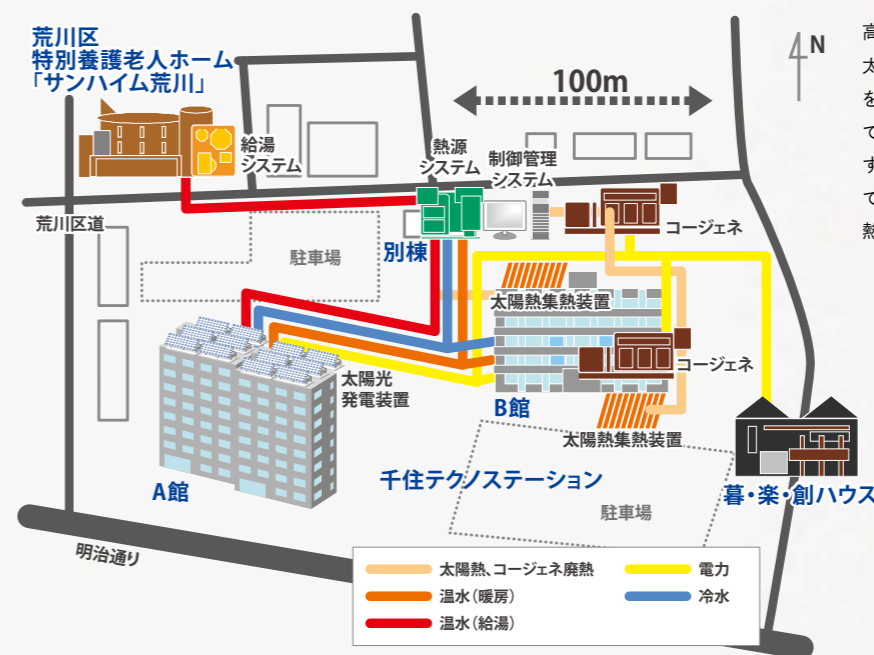
多くのビルが立ち並ぶ都市部において、いかに効率のよいネットワークを構築できるか、この実証の成果の展開が期待される所です。

——東京ガスだけでなく、自治体や他企業との連携も重要ですね。

千住での実証は、経済産業省の「分散型エネルギー複合最適化実証事業」に採択されたプロジェクトで、東京ガスと大阪ガスが共同で進めています。また、今回の実証を通して得られた技術や知見は、スマートコミュニティ推進組織である「スマートコミュニティ・アライアンス」や、横浜市の地域実証をはじめとする今後のプロジェクトなどにも有効活用する予定です。

今後スマートエネルギーネットワークを展開していくためには、地域の再開発など、まちづくりの段階から積極的に連携していく必要があります。そのための情報収集と戦略立案も、私たちの重要なミッションです。

千住テクノステーションにおけるスマートエネルギーネットワークの実証図



高効率のコージェネを中心に、太陽熱や太陽光発電などの再生可能エネルギーを組み合わせ、情報通信技術を活用して、エネルギー需給を最適に制御します。敷地内の建物だけでなく、区道を隔てた荒川区立特別養護老人ホームへの熱供給も行います。

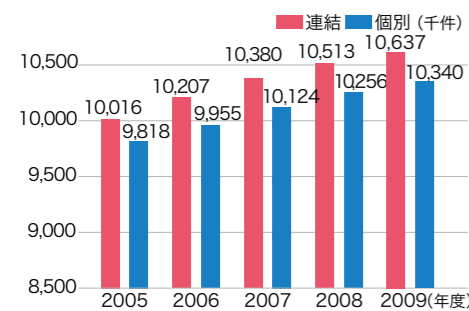
会社概要

東京ガス株式会社

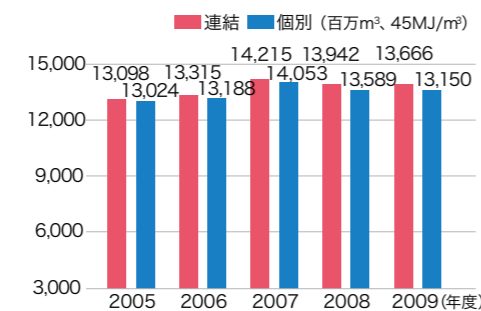
- 創立 1885年(明治18年)10月1日
- 資本金 1,418億円
- 売上高 14,157億円(連結ベース)
- 従業員数 7,540名
- 供給区域 東京都および
神奈川、埼玉、千葉、茨城、栃木、
群馬各県の主要都市

- 関係会社 連結子会社 61社
持分法適用関連会社 4社
- 主な事業内容 (1) ガスの製造・供給および販売
(2) ガス機器の製作・販売および
これに関連する工事
(3) ガス工事
(4) エネルギーサービス
(5) 電力

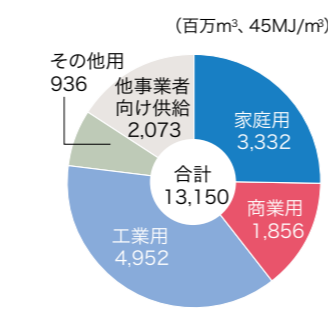
お客さま件数



ガス販売量



用途別ガス販売量の内訳



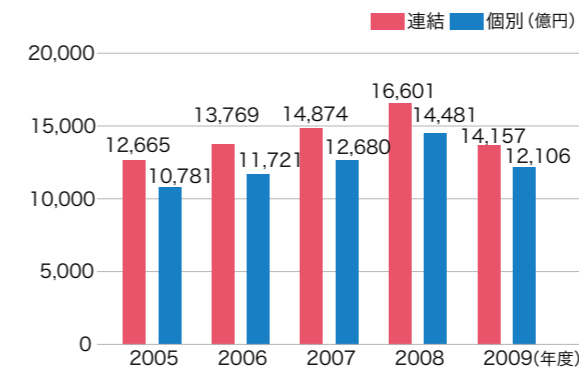
供給エリア・導管網



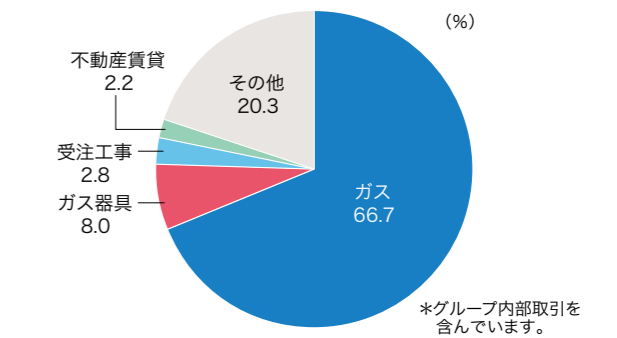
財務データ

2009年度は、原料費調整制度に伴う料金単価調整に加えて、ガス販売量が対前期で減少したことによりガス売上高が減少し、連結売上高は対前期比14.7%減の1兆4,157億円となりました。一方、経営効率化の一層の推進による費用の抑制に加え、ガスの原材料費が減少したこと等により、営業利益は同30.7%増の852億円、当期純利益は同28.9%増の537億円となりました。

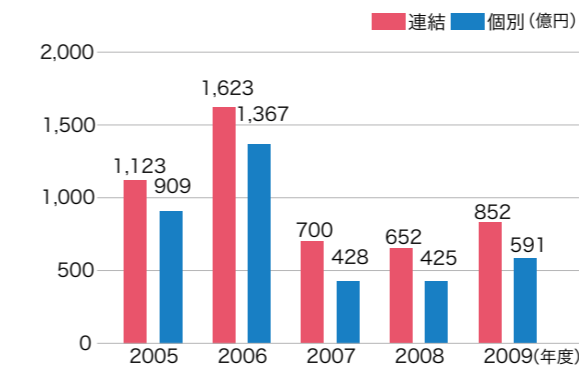
売上高



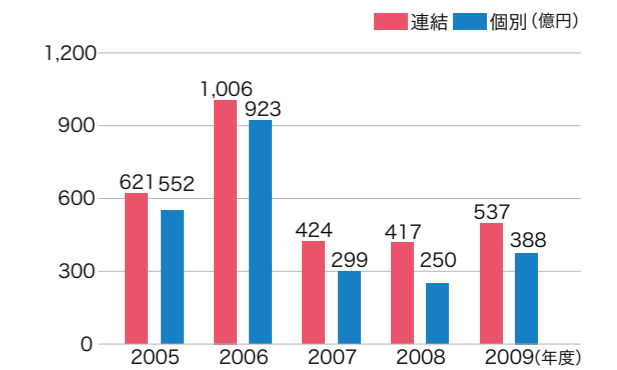
連結売上高割合



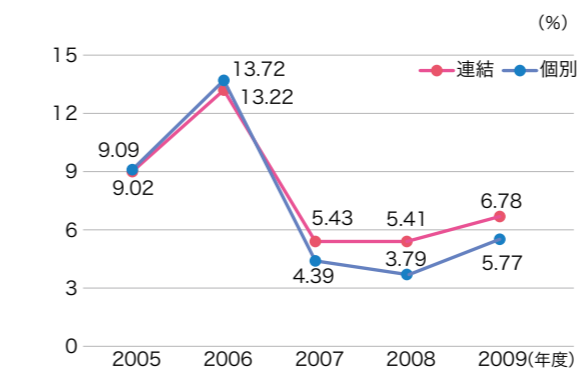
営業利益



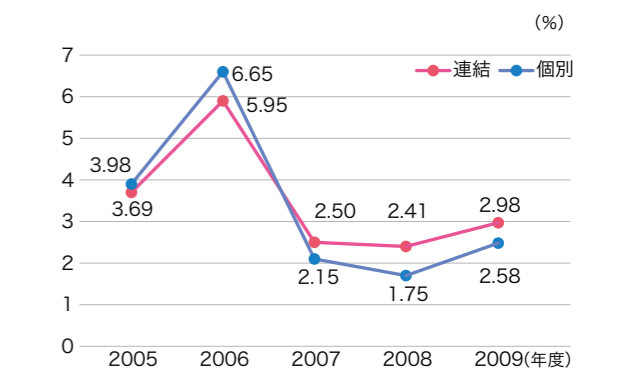
当期純利益



自己資本当期純利益率 (ROE)



総資産利益率 (ROA)



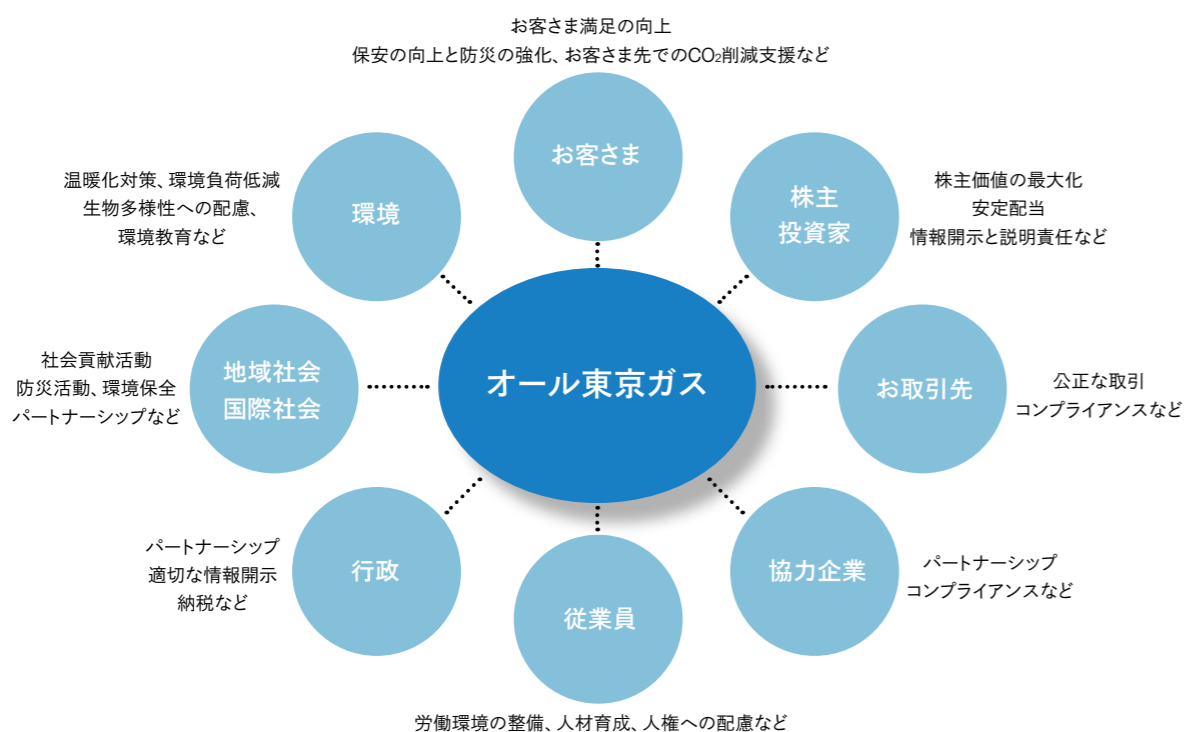
「保安・防災」「環境」「パートナーシップの構築」を重点課題とし、本業を通じたCSRを追求しています。

私たちのCSRの基本は、日々の事業活動を通じて経営理念を実現し、公益的使命を果たしていくことです。コーポレートガバナンス、コンプライアンス、リスクマネジメントなどに真摯に取り組み、グループ一丸となってステークホルダーからの期待と信頼に応えます。「保安・防災」「環境」「パートナーシップの構築」をCSRの重点課題として、CSR経営を推進していきます。

東京ガスグループのCSR概念図



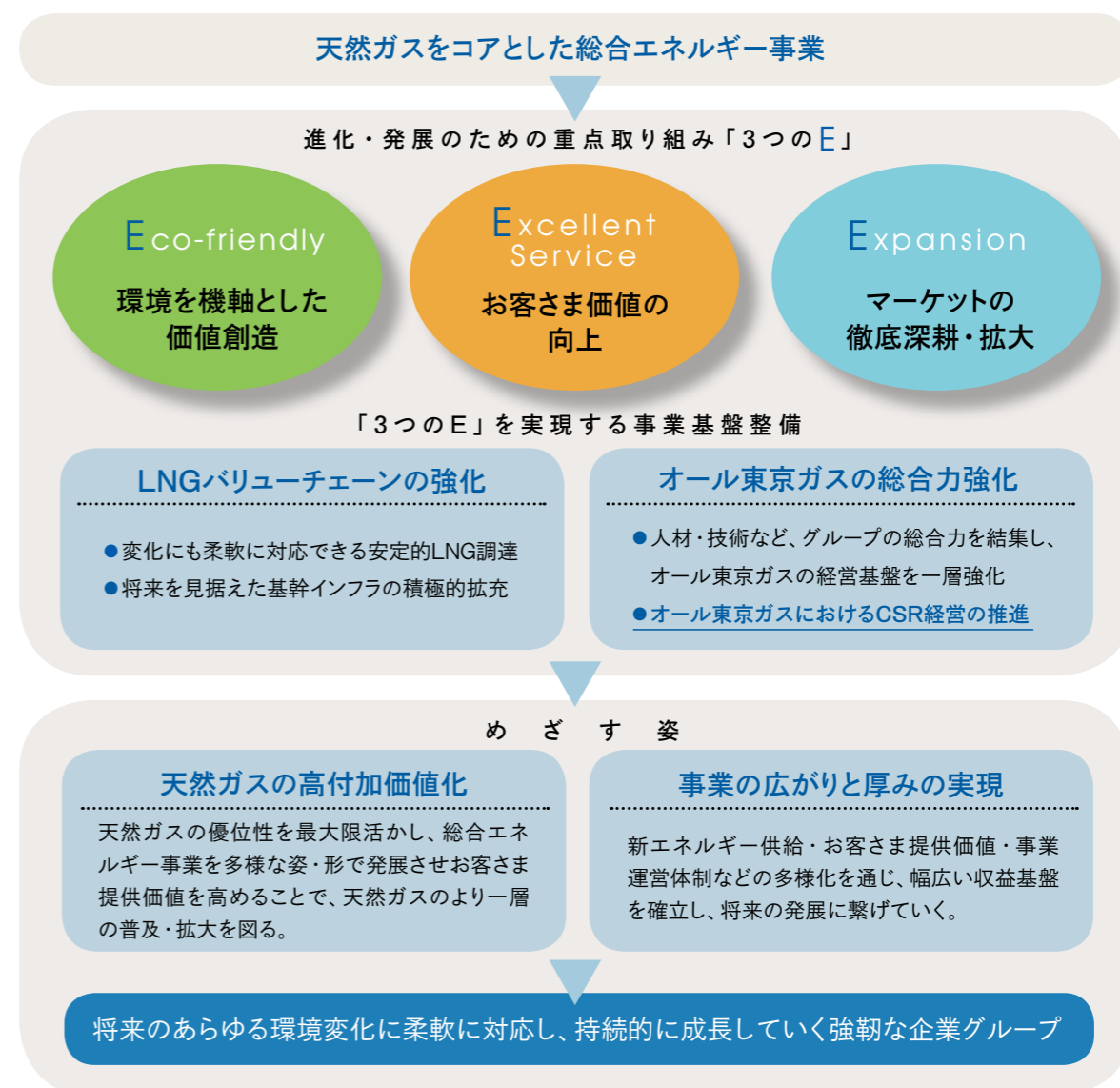
オール東京ガスへの期待と果たすべき責任



総合エネルギー事業を進化・発展させ、お客さま、社会から常に信頼される企業グループをめざします。

「環境を機軸とした価値創造 (Eco-friendly)」「お客さま価値の向上 (Excellent Service)」「マーケットの徹底深耕・拡大 (Expansion)」の「3つのE」を掲げ、それらを支える「LNGバリューチェーンの強化」と「オール東京ガスの総合力強化」に注力し、将来のあらゆる環境変化に柔軟に対応し、持続的に成長していく強靱な企業グループをめざします。

中期経営計画の概要



オール東京ガスにおけるCSR経営の推進

日々の事業活動を通じて企業の社会的責任 (CSR) と公益的使命を果たしていくことを基本方針とし、コーポレートガバナンス、コンプライアンス、リスクマネジメントなどに真摯に取り組み、「社会の公器」としてステークホルダーの信頼に応えていきます。

- こうしたCSR経営の基本的考え方を、東京ガス単体にとどまらず、オール東京ガスに浸透・定着させていきます。
- 東京ガスのCSRを果たしていくための3つの重点活動である「環境経営のトップランナーとして環境保全への幅広い取り組み」「安全・防災対策のさらなる強化」「ステークホルダーとのパートナーシップ強化」を継続的に推進していきます。

原料の調達からお客さまにガスをお届けするまで
「LNGバリューチェーン」を通して
「安心・安全・信頼」を確かなものにしていきます。

東京ガスグループは、需要規模が大きく成長性の高い首都圏・関東エリアを事業基盤とし、約1,060万件のお客さまにガスをお届けしています。

LNG上流プロジェクトへの参画からLNGタンカーによる輸送事業、LNG基地での都市ガス製造、ガス・電力のマルチエネルギー供給とエネルギーサービスのご提案、ガス機器販売やお客さま先での保安にいたるまで、LNGバリューチェーンを軸に総合エネルギー事業を展開し、お客さまに信頼され選ばれ続ける企業をめざします。



LNGバリューチェーンの
事業展開

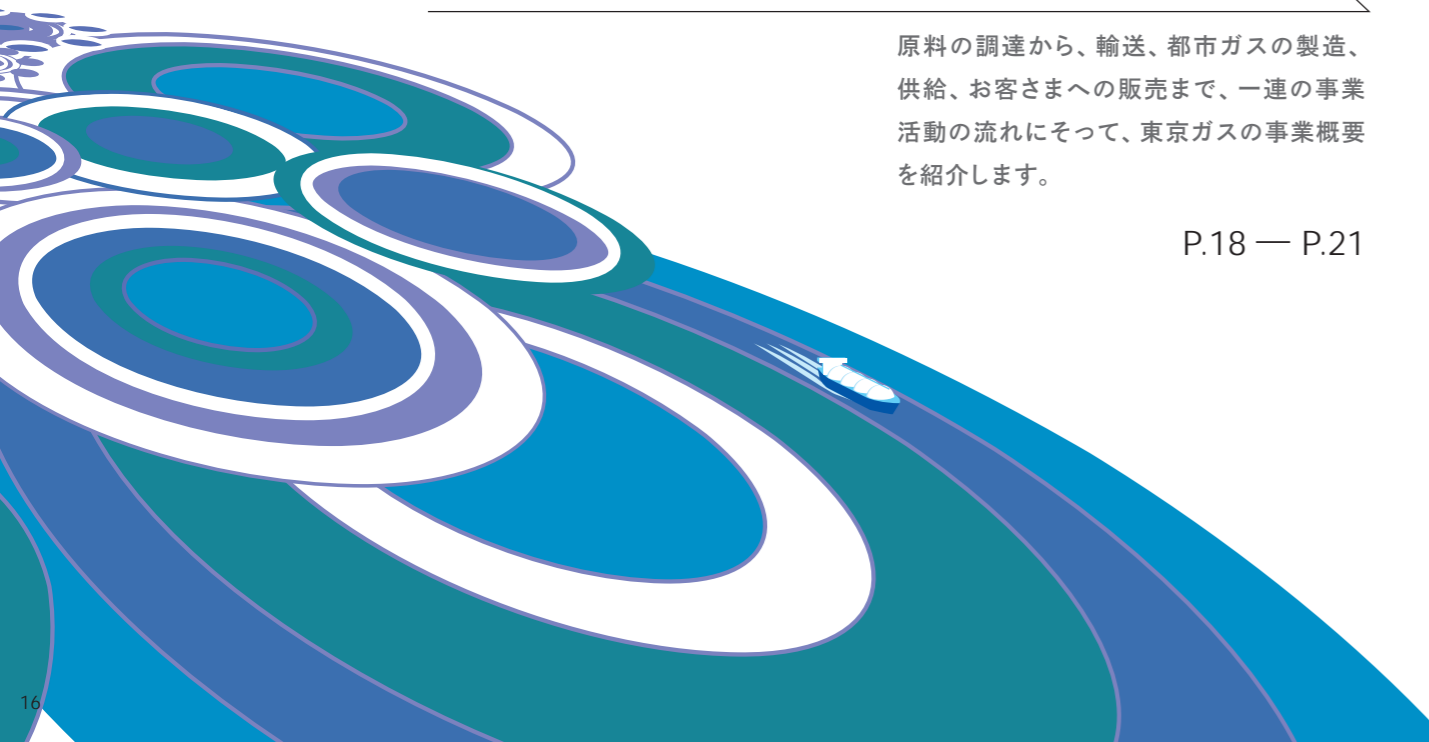
原料の調達から、輸送、都市ガスの製造、供給、お客さまへの販売まで、一連の事業活動の流れにそって、東京ガスの事業概要を紹介します。

P.18 — P.21

LNGバリューチェーンを
支える人たち

バリューチェーンの最前線で働く従業員たち。本業を通じてお客さまに「安心・安全・信頼」を感じていただくことがCSRにつながるという思いで、毎日の仕事に真摯に取り組んでいます。

P.22 — P.27



LNGバリューチェーンを軸に グループの総合力を活かしたビジネスを展開しています。



原料の調達

将来にわたって安定的にガスをお届けするため、6カ国10プロジェクトとLNG長期契約を締結。自社船を活用して、需給にあわせ柔軟で競争力のある調達を実現するほか、海外のガス事業や発電などエネルギー事業にも進出しています。

天然ガス資源開発事業・海外事業



ダーウィンLNGプロジェクト



メキシコ・リオブラボ発電所

調達・輸送

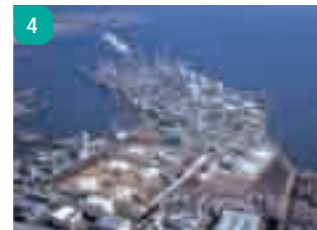


自社管理LNG船での輸送

都市ガス製造

東京湾内にある3カ所のLNG基地では、年間約1,000万トンのLNGの受入れ、都市ガスの製造を行っており、相互のバックアップ体制が整っています。また、天然ガスを燃料とした発電事業も展開し、競争力のある電力を安定的に供給しています。

都市ガス製造



根岸工場



発電

袖ヶ浦工場



扇島工場

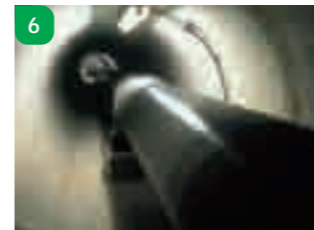


扇島パワーステーション

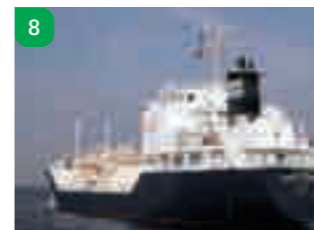
都市ガス供給

お客さまに安全で安定的にガスをお届けするため、導管網の拡充に取り組んでおり、導管の総延長は5万3,000km超に及びます。他のガス事業者への卸供給やローリー車などによるLNG液供給を実施しています。

パイプラインによる輸送



広域展開



内航船*などによるLNG卸供給
*北海道ガス株式会社所有

LNGローリー車での輸送



9

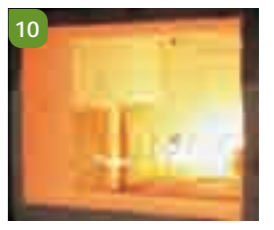


サテライト基地での大口供給

販売・サービス

工業用・業務用向けサービス

工場、病院、ショッピングセンターや飲食店など、さまざまなお客さまのニーズに応える最適なエネルギーソリューションを提供し、省エネ・省コスト、CO₂削減に貢献します。



リジェネレイティブバーナシステム

さまざまな用途に利用されるガス設備

都市ガスは、各種加熱炉、溶解炉、ボイラーをはじめ、空調設備、厨房設備など、さまざまな用途に利用されています。中でもCO₂削減の観点から注目されているのがガスコージェネレーションシステムです。



ガスコージェネレーションシステム

ご家庭向けサービス

快適な生活を送りながらCO₂を減らせる省エネ型の機器をはじめ、ガスのメリットを活かして豊かなライフスタイルを実現する製品をお届けしています。

■ 快適な生活をそのままに、CO₂削減に役立つ機器を提供

● マイホーム発電



都市ガスから取り出した水素を、空気中の酸素と化学反応させることで電気と熱をつくる家庭用燃料電池「エネファーム」、ガスエンジンを回して電気とお湯をつくる「エコウィル」、廃熱を有効利用することで給湯熱効率を約95%まで高めた「エコジョーズ」が、ご家庭でのCO₂削減に大きく寄与します。

● 高効率給湯器



● 太陽光や太陽熱との組み合わせで



太陽エネルギーと都市ガスを組み合わせれば、さらにCO₂削減が図れます。

■ 快適なライフスタイルを提案

食生活を豊かにするガスコンロ、足下から暖まる床暖房、バスタイムをより充実させるミストサウナなどが快適な暮らしをサポート。



東京ガス ご家庭 検索

必要な場所で発電し、同時に発生する廃熱を冷暖房や給湯に利用することでエネルギーを高効率に利用できます。電気式空調に比べ電力消費量が約10分の1のGHP(ガスヒートポンプ)や冷媒にフロンを使わないガス吸収冷温水機なども環境対策に有効です。



業務用厨房

ガス吸収冷温水機

■ 新しいまちづくりのキーワード「地域冷暖房」

ガスコージェネレーションシステムやボイラー、吸収冷凍機などを組み合わせたプラントにおいて、一定エリア内の発電や冷水・蒸気・温水などの熱供給を行います。



幕張での熱供給事業

■ エネルギーソリューションの提供

お客さまのニーズにあわせ、省エネルギー・省コストなエネルギーシステムのトータルコーディネートをはじめ、運転管理やメンテナンスプラン、ファイナンスまでを組み合わせる包括的にご提供する各種のエネルギーサービスを展開しています。

オンサイト・エネルギーサービス

エネルギー管理支援サービス

■ 天然ガス自動車

天然ガスを燃料とする自動車は、黒煙や硫黄酸化物(SO_x)を排出しません。CO₂排出量はガソリン車に比べ約1~2割少ない環境に優しい車です。



天然ガス自動車

技術開発

燃料電池や再生可能エネルギーの活用など、革新的な省エネ・環境技術の開発を通して、お客さまの快適な暮らしと、低炭素社会の実現に貢献します。

情報通信

東京ガスの事業基盤を支えるIT基盤の整備と、災害に備えたバックアップシステムや情報セキュリティの強化に努めます。

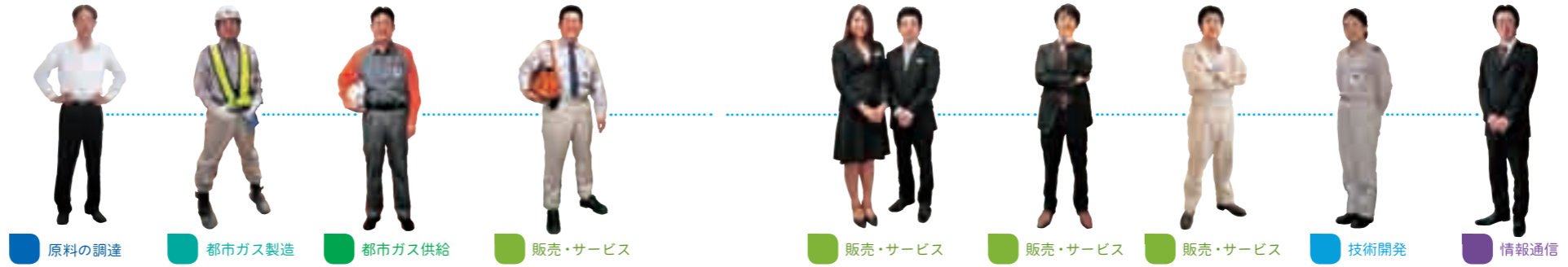
日々の仕事に全力を尽くすことがCSRにつながる。
オール東京ガスで力を合わせて取り組んでいます。



LNG バリューチェーン

LNGバリューチェーンを

支える
人たち



原料の調達



LNG調達にあたっては「安全」「環境」「**輸送コスト低減**」がキーワードです。

東京エルエヌジータンカー(株) **安森 大**

当社は、現在7隻の自社LNG船団を保有しています。私は船団の運航管理、メンテナンス、新造船の建造管理を担当しています。効率的に運航して輸送コストの低減を図るためには、運航を委託している船会社をお願いするばかりではなく、自らが船団のパフォーマンスを正確に把握し、的確な指示を出すことが必要です。また、安全で確実なLNGの受け渡しのためには、着

棧や係留方法、荷役、通信設備などの船陸整合のチェックをはじめ、LNGの積地基地や揚地基地との密なコミュニケーションが欠かせません。現地に出向いて、直接協議することもしばしばです。2009年4月に初めて「サハリンIIプロジェクト」からのLNGを袖ヶ浦工場に受け入れたときは、船陸整合のチェックや荷役オペレーションの調整、立会など、気が抜けない作業が続きましたので、無事に到着したときは心底ホッとしました。最近では生物多様性への配慮からバラスト水^{*}の問題が注目されています。東京ガスグループではその影響と責任を重く受け止め、自主規制を敷いて適切に処理をしています。



2011年には8隻目のLNG船の竣工を控えている。太平洋地域の主要な港への入港が可能な積載量17.7万m³の大型LNG船。世界初の高効率タービン推進システムの導入によって、さらなる省エネルギーや輸送効率の向上をめざしている。

^{*} 船体安定のため積み込む海水。海外の港での排出により生態系への影響が懸念されている。

都市ガス製造



「安定供給」「安価」「環境に優しい」をテーマに**世界最大容量の地下タンク建設に挑みます。**

エネルギー生産本部 生産エンジニアリング部 扇島プロジェクトグループ **岩崎 淳**

横浜市鶴見区の扇島工場で貯蔵容量が世界最大となる4号LNG地下タンクの建設に従事し、タンクの基本設計から発注、実施設計、現場管理までを担当しています。

仕事の三大命題としているのは、①ガスの安定供給、②安価なガスの製造、③環境への配慮です。

2013年10月の完成を目途として、これまでの建設からオペレ

ション・メンテナンスに至るノウハウを活かし、安定供給のためには譲ることのできない要求性能を確保しつつも合理的なコストダウンを図れるよう、すべての要素を仕様書に織り込んで、競争入札を実施しました。その結果、選定した協力会社と一体となって、“要求性能を確保した技術によるコストダウン”に挑戦しているところです。

環境面では、当工場が位置する横浜ベイエリアは、景観整備が進んでいる地域であるため、周囲の環境や景観との調和をめざして覆土式の地下タンクを採用しています。完成すれば、ドーム型の屋根にそって盛られた土は緑に覆われることになります。



地下タンクは直径72m、深さ61.7mで容量は25万kl。1基で一般家庭約36万件分の年間使用量に相当する都市ガスを供給することができます。「掘削した残土は盛土にしたり、廃棄物も再利用するなど、環境対策も万全です」と岩崎。

都市ガス供給



都市と暮らしの安全を見守る**誇りを胸に、緊急出動しています。**

導管ネットワーク本部 東部ガスライト24 緊急保安グループ **長坂 昇治**

ガスライト24は、ガス漏れなどによる事故を未然に防ぐため、東京ガスの供給エリア内47カ所に配置されている24時間・365日対応の緊急出動拠点です。お客さまから「ガス臭い」「ガス漏れ警報器が鳴った」というような通報が入ったら、最寄りの拠点から専門スタッフが現場に急行し、ガス漏れの原因をつきとめ、スピーディかつ的確な処置を施します。

ひと口にガス漏れといっても、道路に埋設されたガス管の損傷や腐食、家庭内のガス器具の不具合など、要因はさまざまです。臭気の原因は腐ったタマネギだったということもあります。それだけに、私たち緊急保安要員には、導管やガス設備・器具はもちろん、緊急保安業務全般の知識と、現場経験に裏打ちされた確かな判断力が欠かせません。ときには、道路を掘り起こしたり、床下に潜り込んだりする力仕事もついてまわります。しかし、原因を突き止め、安全の確保が完了したときの達成感、この仕事ならではの「ありがとう」のひとつで、疲れも吹き飛びます。



写真左：阿部 康典

緊急車両には、ガス漏れの検知や修理に必要な機材・備品に加え、道路に埋設されているガス管の種類や位置などを素早く検索・表示できる「EAGLEシステム」も搭載されている。非常事態に備え、出動は常に2人一組で臨む。

支える
人たち

販売・サービス [メンテナンス]

「エネファーム」に対する
お客様の熱い期待に応えたいのです。

お客様保安部 機器メンテナンスグループ
ホームテクノサービスセンター **磯浜 英大**

家庭用燃料電池「エネファーム」は、世界に先駆けて一般販売された製品です。ご家庭で発電し、発電時に生まれる熱を利用してお湯をつくるので、省エネルギー・省CO₂でありながら快適な生活が実現でき、環境問題に関心の高いお客様を中心に支持を広げています。私は開発段階からその可能性に強く惹かれ、社内公募制度で開発チームに加わり、3年間、大規模実証事業で

の信頼性向上のためのデータ収集に携わってきました。

その後は、メンテナンスグループに在籍し、お客様からのお問い合わせに対応しています。新しいシステムだけにお客様がとまどわれることも多く、また当社のノウハウが蓄積されていない部分もありますが、お問い合わせの一つひとつに迅速、正確、丁寧に対応していくことが何よりも大切だと考えています。これまでにお客様先で得た情報や知見を技術や営業の各現場に伝え、相互に連携を図ることで、エネファームに対するお客様の満足度を高めていきたい。それが低炭素社会の実現にもつながると考えています。



「もともと機械いじりが好きだけに、製品が正常に稼働した瞬間の喜びは大きい。けれどもそれ以上に、お客様が喜んでご利用になる姿に触れることが何よりも嬉しい」と磯浜。エネファームへの期待をひしひしと感じながら、仕事に取り組む毎日だ。

販売・サービス [法人営業]

ハウスメーカーさまとともに
ガスによる快適な暮らしを提案しています。

リビング法人営業本部
営業第二事業部 住設第1グループ **石川 政行 本田 明美**

ハウスメーカーさまに家庭用燃料電池「エネファーム」の環境性や「ガスで実現できる快適で豊かな生活」を訴求することで、住宅のエネルギー源としてガスを採用していただくことが、私たちのグループミッションです。お客様への提案方法は、ハウスメーカーさまごとに異なり、一方的にガスをおすすめすることはできません。ありがたいことに、現在、私が担当している積水ハ

ウス様は、次世代の「快適性」「経済性」と「環境配慮」をかねそなえた「グリーンファースト」という環境配慮型住宅のシリーズでエネファームの設置を奨励されており、こちらが逆に励まされるような心強い存在です。ときにはお客様への説明に同席したり、住宅展示場でのイベントのお手伝いをしたりと、ハウスメーカーさまとの二人三脚の仕事が続きます。その中で、ハウスメーカーさまの疑問や要望の一つひとつにお応えし、解決につながることを心がけています。ハウスメーカーさまに喜んでいただくことが、その先のお客様の満足やガスによる快適でエコな暮らしの提供につながると考えています。



ハウスメーカーさまの営業パーソンを対象にしたガスの知識の研修や、住宅展示場のモデルハウスにどんな調理器具や給湯設備を取り付けるかなどの提案を行うことも仕事のひとつ。

写真右：積水ハウス株式会社
松村 隆さん

販売・サービス [ソリューション営業]

お客様のエネルギー課題の解決につながる
新しいスキームを提案します。

(株) エネルギーアドバンス
都市エネルギーサービス部 **相良 光平**

省エネ対策やコスト削減、CO₂削減規制の遵守など、エネルギーをめぐるお客様のニーズは多岐にわたります。当社はそのようなお客様のご要望を受けて、高効率なエネルギー設備の選定から設置、メンテナンス、運転管理などのサービスをワンストップで提供しています。私の担当は、主に病院やスポーツクラブ、飲食店などです。たとえば、ある病院では古くなったボイラーの

故障が発生し、入院患者の入浴に支障をきたすこともありました。当社のエネルギーサービスの利用により、初期投資なしで最新設備に切り替えることができ、またメンテナンスも当社で担当することから、本来の医療業務に専念できると喜ばれました。

提案に際しては、設備のスペックだけでなく、お客様先でのエネルギー利用状況や管理方法などのソフト面の深い理解が欠かせません。機器だけでなく、法律や契約、ファイナンスの幅広い知識とコミュニケーションも求められます。一つひとつの提案が、お客様の課題解決と低炭素社会の実現につながると、確信しています。



お客様は大規模工場から小型店舗まで多岐にわたる。導入を検討するエネルギー設備も、ガスだけでなく、電気、バイオマスも含めたエネルギーのベストミックスが求められる。プロジェクトごとにチームを組み、技術面や資金も含めた検討を重ねて提案する。

支える
人たち

販売・サービス [広域圏営業]

地域との交流を大切に
安定供給と保安の責任を果たします。日立支社 製造グループ **森瀬 貴之**

日立支社工場は操業60年余りの北関東最大級のLNGサテライト基地のひとつです。タンクローリー車で受け入れたLNGから都市ガスを製造し、日立支社管内のお客さまに供給しています。当社の他の3工場は導管網でつながりバックアップ体制がありますが、日立支社管内へのガス供給は当工場だけなので、責任の重さを痛感しています。2010年2月には9,500日の無災害記録を

達成しました。

最近、お客さまにガスをより身近に感じてもらえたらと、ガス展や暮らしの体験会などの支社イベントの案内状の配布や工場見学会のお誘いなどを積極的に行っており、技術者の立場から、都市ガスの安全性・環境性をご説明しています。工場周辺の地域をまわると、熱心に話を聞いてくださる方もいます。地域とのコミュニケーションの大切さをあらためて認識している毎日です。

2009年度は工場見学会で年間300名の方々が来訪されました。これからも地域に開かれた工場でありつづけていきます。



LNGは6~9台のタンクローリー車で千葉県の袖ヶ浦工場からほぼ毎日輸送。1台で運ぶ量は約13トン、1家庭で使うガスの約30年分に相当する。水を利用した有水式ガスホルダーがあるのはここだけ。現在、省エネタイプの最新型気化器の設置工事も進行中だ。

技術開発

バイオマスエネルギーの研究を
低炭素・循環型社会の実現に役立てます。基盤技術部 技術研究所 **渡邊 寛子**

生ごみや汚泥、海藻ごみ、木くずなどのバイオマスを可燃性ガスに変換して、ボイラーやガスエンジンを動かすエネルギーとして利用するシステムを組み立てる、それが私たちの研究テーマです。バイオマスは、ライフサイクルで見ると、二酸化炭素の排出と吸収がプラスマイナスゼロとなり、燃焼時にCO₂を排出しないとみなされるのですが、これまでは有効活用されていませんで

した。それを再生可能エネルギーとして活用することは、循環型社会をめざすうえでも、低炭素社会を実現するためにも非常に重要です。現在取り組んでいるのは、バイオマスのエネルギー変換効率を高めることと、ガスに含まれる不純物を取り除くことです。将来的には、品質を向上させ、お客さまに都市ガスと同様にお使いいただくことをめざしています。

開発にあたっては、ラボに閉じこもっての研究や実験だけでなく、協力会社のエンジニアと共同で行うプラントでの検証も欠かせません。近い将来の実用化をめざしての共同作業だけに、大きなやりがいを感じながら日々取り組んでいます。



東京ガス横浜研究所内のバイオマスのプラントでは、研究所の食堂から出る生ごみからバイオガスをつくりだしている。1日100kgの処理能力があり、発生したガスの品質の検証や地域内の再生可能エネルギー循環の実験の場ともなっている。

情報通信

地図情報システム技術を活用した震災時の
ガス復旧支援システムを構築しました。(株)ティージー情報ネットワーク ITソリューション2部 GISグループ **稲田 哲也**

東京ガスグループは、1970年代に導管網の管理にGIS(地図情報システム)を独自開発し、この分野のパイオニア的存在といえます。当社が経済産業省と日本ガス協会から委託を受けて開発したガス防災支援システム「G-React」は、このGIS技術を活用したものです。大きな地震が起きた場合に、国とガス事業者が防災や復旧に必要な情報を共有することで、ガスの早期復旧をサポートします。本システムは2007年に構築が完了し、定期的

に最新のデータへの更新を行うことで、万が一の場合でも万全なサポートができるよう常に準備を整えています。

本システムは数多くのガス事業者が共同で利用するシステムであり、事業者ごとにシステム利用環境が違うため、検証は容易ではありませんでした。特に短時間にアクセスが集中しても稼働するよう、バックアップシステムを用意し、負荷試験も繰り返し実施しました。また防災は日頃の訓練が重要ですから、各社の要請に応え、独自の訓練画面も用意しています。今年度は東京ガスと大阪ガスの合同防災訓練においても活用されました。

私たちシステム開発者も安心・安全に寄与しているという誇りをもって取り組んでいます。



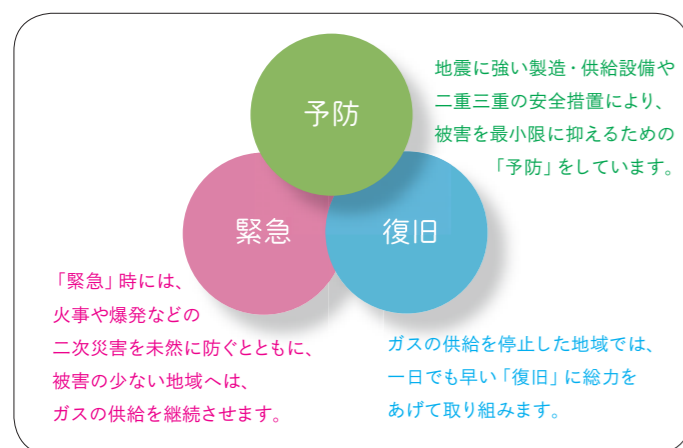
「G-React」のデータベースでは、全ガス事業者の供給区域やガス関連施設をはじめ、復旧用資機材の保管状況、救援隊の宿泊施設の有無、アクセスルートなどの情報のほか、地震発生後に得られる震度情報や被害情報などが一覧できる。



いつでも安心して安全にガスをお使いいただけるよう、 万全の防災対策で、さらなる信頼の向上に努めています。

いつでも安心して安全にガスをお使いいただくことは、東京ガスの最大の使命であり責任です。信頼性の高いガス製造・供給体制のもと、「予防」「緊急」「復旧」の3段階で、万が一の地震や災害に備えています。またご家庭でお使いになるガス機器の安全性をさらに高める開発に力を入れるとともに、保安体制を強化し、さまざまな角度から安全水準のレベルアップを図っています。

万が一の事態に備えた地震防災対策



お客さまにガスが届くまで

ガスを輸入する

ガスをつくる

ガスを送る

お客さまのもとへ



LNGを貯蔵するタンクには万全な耐震・防災対策を実施しています。万が一の場合にも安全装置が作動し、事故の拡大を防止します。



LNGタンカーで運ばれたマイナス162度のLNGは、東京湾岸にある3つの都市ガス工場に貯蔵され、気化・熱量調整後に、安全のためにおいをつけて都市ガスとして首都圏に向けて送り出されます。また、工場の主要設備には阪神・淡路大震災級を想定した耐震対策を実施しています。



供給されるガスの一部は耐震性の高い球形のガスホルダーに蓄えられ、一日の需要に応じて送出されます。



工場から地区ガバナまでを結ぶ高・中圧導管は、強度や柔軟性に優れ、大きな地盤変動にも耐える「溶接接合鋼管」を使用。その耐震性は阪神・淡路大震災でも確認されています。



ガスの製造・供給設備の稼働状況を集中監視・コントロールしています。



供給区域内に約4,000カ所の地震センサー(SIセンサー)を設置し、大きな揺れを感知すると地区ガバナと連動し自動的にガス供給を停止します。

地震防災システムの導入

大地震に備え、SIセンサーからの情報を用いて、地震情報の収集、被害の推定、遠隔による都市ガス供給停止をブロック単位で実施できる地震防災システム(SUPREME)を導入しています。

ガスメーター



中圧導管を通じて届いたガスは、各地区の圧力調整器でさらに減圧して、低圧導管を通じて各家庭へ送り出されます。

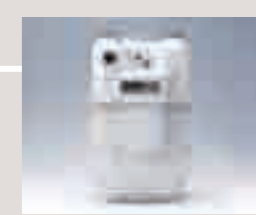


ガス導管延長の約90%を占める低圧導管は、地震による損傷を最低限に抑えるため、ポリエチレン管の採用を促進しています。

24時間・365日 お客さまの安全を守ります

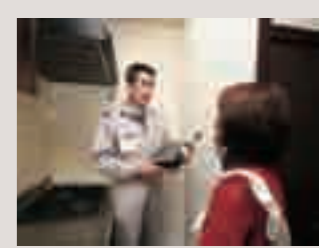
高度な安全機能をもつガス機器・設備

- ガスメーター(マイコンメーター)は、震度5程度以上の地震やガスの異常流出を感知すると、ガスの供給を自動的に遮断します。
- 2008年3月以降に販売しているガスコンロの全バーナーに「安心センサー」を搭載しました。鍋底の異常過熱を感知して自動消火する「調理油過熱防止装置」や「立ち消え安全装置」「消し忘れ消火機能」を標準装備しています。
- 火災・ガス漏れ複合型警報器は、火災のほか不完全燃焼・ガス漏れを感知すると警報音と音声でお知らせします。
- ガスファンヒーターやガスストーブには、「立ち消え安全装置」や「不完全燃焼防止装置」が装備されています。



ガス設備定期保安点検の実施

お客さまにガスを安全にお使いいただくため、ガス事業法に基づいて3年に1度、ガス配管の漏れ検査、給排気設備(ガス風呂釜・ガス湯沸器)などの調査にお伺いし、安全点検を実施しています。



24時間体制で緊急出動——ガスライト24

ガス導管やお客さまのガス設備におけるガス漏れなどの通報が入ると、供給区域内各所に待機しているエキスパートたちが、休日・夜間を問わず直ちに現場に急行し、迅速な対応を行います。



Column

地震時の情報提供

地震が起きた場合は、テレビやラジオ、ウェブサイトなどを通じて、的確な情報をお伝えします。また、インターネットやモバイルサイトで、供給停止区域や復旧状況の情報をいち早くお伝えします。そのほか、地震時のガスの取り扱いに関する注意事項や、軽微な地震の場合のお客さまご自身によるガスメーター復旧方法などもご案内しています。





環境経営のトップランナーとして、天然ガスを軸に、地球環境問題の改善に貢献します。

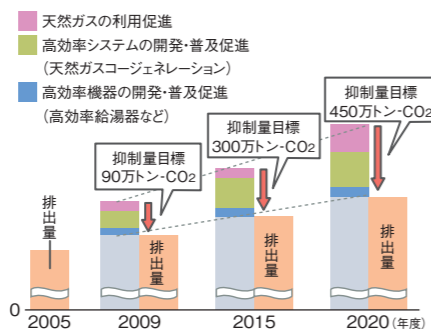
東京ガスでは、2000年度に環境方針と環境保全ガイドラインを策定し、さらに2009年度にはガイドラインの改定を行いました。低炭素社会の実現と循環型社会の形成、自然共生社会の構築に向けて、グループをあげて取り組んでいます。

東京ガス 環境保全ガイドライン 🔍 検索

お客さま先での温暖化対策

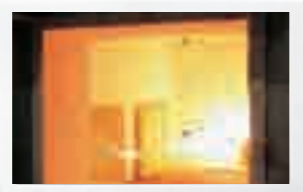
約130万トンのCO₂排出抑制

天然ガスの利用促進や高効率機器の開発・普及などにより、CO₂の排出抑制に貢献しています。2009年度は90万トンの目標に対し、約130万トン達成しました。



高効率の省エネ機器の開発

業務・工業用分野では、高効率のガスヒートポンプや工業炉用バーナーなどの開発が進んでいます。家庭用では、ガスコンロや給湯器も省エネ型製品が登場。「エコジョーズ」は給湯熱効率が約95%に向上しました。



最大で50%の省エネルギーを実現する「リジェネレティブバーナシステム」

マイホーム発電が普及拡大中

家庭用コージェネレーション「エコウィル」は従来システムに比べて約32%^{※1}、家庭用燃料電池「エネファーム」は約45%^{※2}のCO₂削減効果が見込めます。

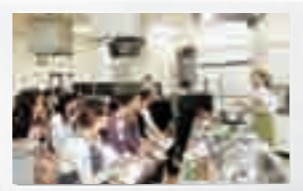


※1 「エコウィル」1kWh発電時の発電量(1kWh)と熱回収量(2.7kWh)を従来システム(火力発電+従来型給湯器)でまかなった場合での試算 ※2 「エネファーム」1kWh発電時の発電量(1kWh)と熱回収量(1.4kWh)を従来システム(火力発電+従来型給湯器)でまかなった場合での試算

身近なエコを

エコ・クッキング

身近な題材で環境問題を考えていただくために、買い物から料理、片づけにいたるまでの一連の流れの中で、環境に配慮した食生活を提案しています。



省エネルギー情報の提供

「エコハピ(エコな暮らしでHAPPYに)」を合い言葉に、家庭でできる具体的な省エネ行動や省エネ機器の選び方などの情報を、冊子やWEBで紹介しています。



冊子でエコ提案 わが家のCO₂診断サイト(WEB)

あなたとともに

学校教育支援活動

子どもたちが楽しみながら環境やエネルギーについて学べるよう、学校にテキストやビデオ教材を配布しているほか、社員が出張授業を行っています。



出張授業の様子

東京ガス環境おうえん基金

持続可能な社会の実現に貢献するため、2008年度より、(財)日本環境協会を通じて、環境NPO等に毎年総額1,000万円の助成金を交付しています。



印旛沼野菜いかだの会

私たちの取り組み

省エネの全社的な取り組み

省エネ推進体制を構築し、企業活動全体の省エネに取り組んでいます。また、ガス供給分野や事業所等において、循環型社会形成に向けたさまざまな取り組みを行っています。

都市ガス製造工場における取り組み

LNGをガス化する際のエネルギー効率は99%以上ですが、LNGの冷熱を発電や冷凍倉庫などに有効利用するなど、一層の省エネに努めています。



LNG冷熱利用の冷凍倉庫

供給分野における取り組み

ガス導管の埋設工事で発生する掘削土の削減をはじめ、廃ガス管のリサイクルを進めており、毎年100%の再資源化率を達成しています。



ポリエチレン管をリサイクルした文房具

事務所での取り組み

社内の使用済みカタログや古紙を回収し、「東京ガス循環再生紙」として印刷物に活用。室温管理などの意識啓発のほか、設備改修による省エネも進めています。



大型温度計つきポスターで室温チェック

東京ガスの生物多様性への取り組み

推進ガイドラインに沿って積極的に取り組んでいます。

東京ガスグループでは、2009年度に「生物多様性保全の推進ガイドライン」を定め、事業活動における生物多様性の影響を把握し事業の進め方の改善に努めるほか、社会貢献活動としても生物多様性の問題に取り組んでいます。

原料の調達



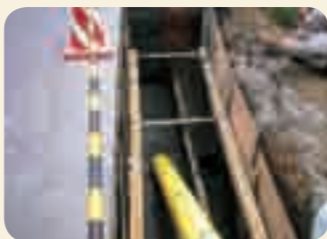
アラスカのガス田では、天然ガスの調達先企業が実施する絶滅危惧種のカモの調査、ホッキョククジラへの影響の把握など、多様性保全の取り組みを確認しています。

都市ガス製造



各都市ガス工場では、工場の緑化を推進。また、今後の保全活動の参考にするため、環境保護団体の協力のもと、生息鳥類、昆虫、植生などの調査を行っています。

都市ガス供給



山砂などの採掘による生態系への影響を低減するため、ガス管の埋設工事の工法を工夫し掘削土の減量に努めるなど、積極的に取り組んでいます。

事業所



地域ボランティアにご協力いただき、屋上緑化や緑のカーテンに取り組んでおり、地域社会とのコミュニケーションを推進するうえでも役立っています。

お客さまとともに



環境教育活動として「どんぐりプロジェクト」を展開しています。また、「わたしの森プロジェクト」では、お客さま先での緑地保全活動にも取り組み始めています。

森を保全し、自然を学ぶ機会を提供しています。

東京ガスでは、2005年7月、長野県御代田町に「長野・東京ガスの森」を開設。間伐、枝打ちなどの森林保全活動を実施するとともに、暮らしと自然との関わりを体験しながら学べる環境教育の場を提供しています。また、鳥獣類や昆虫の食物となりやすい広葉樹を植える活動や、生息生物の調査活動も展開。2009年度は61種の鳥類を確認しました。



広さ約194ヘクタールの「長野・東京ガスの森」



動植物の生息調査を実施

ステークホルダーとのパートナーシップで 「快適で心豊かに暮らせる社会」の実現をめざします。

お客さまや地域社会とともに、快適で豊かに暮らせる社会を実現したいという思いから、社会文化活動のガイドラインを定め、コミュニケーション型のプログラムを展開しています。また、従業員のボランティアマインド醸成にも力を入れています。

社会文化活動を通じた パートナーシップの構築

東京ガスは、地域の皆さまやステークホルダーの皆さまとともに歩み、地域社会の発展に貢献することを重要な課題のひとつとして掲げています。当社が持つノウハウや人材などを活かすとともに、継続してできることをポイントに、東京ガスらしい社会文化活動に取り組んでいます。

Guideline

社会文化活動ガイドライン

1 基本方針

私たち東京ガスは、快適で心豊かに暮らせる社会の実現をめざし、お客さまや地域社会とともに、暮らしに関わる課題の解決に取り組むなど、東京ガスだからこその活動を展開します。

2 活動の目的

お客さまや地域社会とともに活動を展開することにより、ステークホルダーとの「つながり」を強化し、信頼され、期待される「パートナー」となることをめざします。

3 対象分野

- (1) 安心・安全な街づくり
- (2) 環境の保全
- (3) 次世代の育成
- (4) 快適な暮らしづくり

安心・安全な街づくり

より安心して安全に暮らせる街づくりをめざして、地域の皆さまと連携した取り組みを進めています。各地域の支店では、災害時に地域社会とスムーズに連携できるよう、日頃から行政が開催する防災訓練などに積極的に参加しています。また、NPO法人プラス・アーツと協働して2006年から実施している「イザ!カエルキャラバン!」は、若いファミリー層を対象に楽しみながら防災の「知恵」や「技」を学べる防災イベントです。災害時に役に立つ知識をワークショップ形式で紹介しています。



イザ!カエルキャラバン!



地域の防災フェア

環境の保全

日々の暮らしを通して、地球環境の現状を理解し、一人ひとりが行動を起こすためのきっかけづくりを提供しています。「環境エネルギー館」は、子どもたちの「センス・オブ・ワンダー」を引き出す参加体験型の施設です。また、NPO法人「どんぐりの会」などの協力を得て、1993年から体験型の環境教育「どんぐりプロジェクト」を実施しています。環境に配慮した食生活を提案する「エコ・クッキング」は、東京ガスの料理教室をはじめ、小中学校への出張授業、行政・企業からの依頼講座など年間を通して幅広く展開し、普及に努めています。



環境エネルギー館



どんぐりプロジェクト

次世代の育成



出張授業



キッズ イン ザ キッチン

次世代を担う子どもたちの健全な育成を支援するために、東京ガスのもつ知識と技術、施設などを最大限に活用した体験の場を提供しています。1992年から展開している食育教室「キッズ イン ザ キッチン」では、炎の調理を通じた「五感の育成」と「食の自立」のお手伝いをしています。また、環境とエネルギーの関わりとその大切さを伝えようと、2002年度より社員が講師となって「総合学習」の時間などに学校で教える出張授業を実施。2010年3月までに75万6,000人の子どもたちに授業を行いました。

快適な暮らしづくり



高齢者疑似体験プログラム
「うらしまたろう体験」



工作講座「ユメイエ。」

ガスの炎に関わりの深い「食」と「住」を中心に、より豊かな暮らしを提案する参加型の活動を推進しています。たとえば、将来を見すえた住環境のヒントとするため、高齢者疑似体験装具を使って高齢者の日常生活をシミュレーションできる機会を提供しているほか、子どもたちが「夢の家」をつくる夏休み工作講座「ユメイエ。」を開催。また、大正時代より展開している料理教室は、「ピピッとコンロで簡単クッキング」「男だけの厨房」など年間を通じて多彩なコースを開催しています。

東京ガスのボランティア活動

東京ガスのボランティア活動指針

私たち東京ガスは、ボランティア活動を「心の成長を通して豊かな人間性を育み、一個人として成長する場」として捉え、情報提供や活動のきっかけづくりとして各種支援を実施します。

ボランティア活動支援体制

ボランティア情報の提供

ボランティア情報紙『JOIN US!』を年4回発行し、ボランティアに関する情報や参加した社員の生の声を紹介しています。またイントラネットでも、タイムリーに情報を発信しています。

ボランティア休暇・休職制度

ボランティアに参加しやすいよう、年間5日を上限に、半日単位でも取得可能なボランティア休暇を設けています。2009年度は21名が取得しました。ボランティア休職制度も用意しています。

ボランティア活動機会の提供

1993年より「ボランティア活動体験コース」を設け、初心者が気軽にボランティアに参加できる機会を提供しています。2003年度からは従業員がサンタクロースになって手書きのカードやクッキー、おもちゃなどのプレゼントを届ける「サンタプロジェクト」をスタート。さらに2009年3月より東京ガス本社の社員食堂で、一食につき20円の寄付金をアフリカの子どもの学校給食に充てる「TABLE FOR TWO」プログラムを実施しています。



ボランティア体験コース

TABLE FOR TWO



サンタプロジェクト

オール東京ガスの強みを活かし、 地域密着でお客様本位の活動を展開しています。

お客様に選ばれ続けるために、東京ガスでは、「常にお客様満足度の向上をめざす」ことを企業行動理念の一つとし、グループ経営にお客様の声を活かす体制づくりに力を入れています。私たちは、「自分が何をお客様に提供したか」ではなく、「お客様がご満足いただけたか」を大切に、地域密着の活動を展開するため、2009年に営業・サービス体制を再編成しました。

お客様のニーズにワンストップで応える 「東京ガスライフバル」

東京ガスでは、多様化するお客様のライフスタイルやニーズにきめ細かくお応えし、一人ひとりのお客様とのより親密な関係づくりをめざして、2009年10月から東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県の供給エリアにおいて、地域密着型の新しい体制「東京ガスライフバル」(63ブロック)をスタートさせました。これは従来、東京ガス、エネスタ、東京ガス・カスタマーサービスの各社で分担していた、ガス機器の販売や修理、ガスの開閉栓をはじめ、ガス設備定期保安点検、検針などの一連の業務を一社に集約し、お客様の生活価値向上に資する商品・サービスをワンストップで提供することをねらいとしたものです。地域の「東京ガスの顔」として、各地域にお住まいのお客様のエネルギーに関するすべてのご相談に対応し、お客様の快適な暮らしづくりに貢献していきます。



リフォーム相談



商品説明はもちろん お掃除の仕方なども念入りに。

東京ガスライフバル川崎 **竹原 恵美**

お風呂場やキッチンなどのリフォームを担当しています。お客様のご要望をいろいろな角度からうかがい、プランや設備の提案にあたっては、専門用語をできる限り避け、わかりやすくお伝えしています。見積もり、施工管理、引き渡しまでをこなしますが、とくに念を入れてご説明するのはお掃除の仕方です。トイレの便座は陶器ではないので柔らかい布でとか、ユニットバスは表面のコーティングがは



がれないよう必ず中性洗剤でとか。機器の使い方も含め、ご不明な点があれば何度でもうかがってご説明します。リフォームは案件ごとに内容が異なります。幅広い商品知識が必要ですし、パートナー企業との連携も重要です。「竹原さんに任せて本当によかった」と便箋4枚のお手紙をいただいたり、8年前のお客様に再度ご指名いただいたときなど、この仕事をやってよかったと心から思います。

検針業務の中で



お客様とのふれあいを積み重ね 地域に根ざした企業へ。

東京ガスライフバル横浜南 **検針チーム**

お客様のガス使用量を確認するため、毎月担当地域をまわっています。その際、ご高齢のお客様に声をかけたり、急な雨で洗濯物が濡れそうなおしらせしたりといった小さな親切を心がけています。といっても、お客様が困っていらっしゃるときにお手伝いするのは、人間として当たり前のこと。私たちが暑いなかを歩きまわって熱中症になりそうなときに、冷たい氷をちょうだいしたり、励まし



写真左から
原 邦彦
久保 礼子
飯澤 順
森崎 美佳子
藤本 博美
大場 祐司

の言葉をかけていただくなど、嬉しかったことはたくさんあります。東京ガスの制服を着ていると、お客様も信頼を寄せてくださいます。お客様にとっては私たち一人ひとりが東京ガスですから、お客様ならどうお感じになるか、お客様の立場で考えるようにしています。お客様とのふれあいや、検針を担当する仲間たちとの一体感が仕事の原動力となっています。

エネルギーをより身近に



エネルギー使用量の「見える化」で 省エネをアドバイス。

東京ガスライフバル西武蔵 **望月 直志**

エネルギーに関する最新の情報をお客様にお伝えするのが私の仕事です。2009年11月から「エネルギーホームドクター」のサービスを始めました。これは東京都の家庭の省エネ診断員資格を持ったスタッフがお客様のお宅を訪問して、家電製品やガス機器の設置状況や使用状況をチェックし、省エネのコツをアドバイスするサービスです。エアコンの設定温度を調整したり、冷蔵庫の温度設定を変えるだ

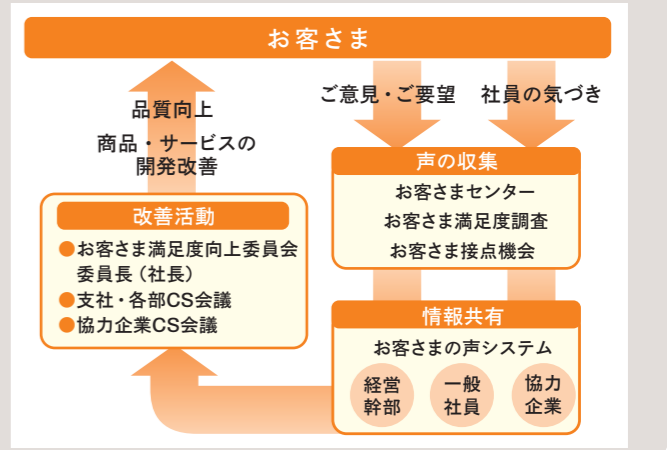


けで、かなりの省エネ効果があります。ご希望により、消費電力量が簡単に測れる「ワットアワーメーター」をお貸しするので、省エネの効果をご家族全員で実感いただくこともできます。「わが家のムダ使いの実態がよくわかった」とか、「省エネの大切さに気づいた」といったお声をいただいています。地域のエネルギーの総合コンサルタントとして、みなさまのお役に立ちたいですね。

お客様満足度向上の取り組み

お客様の声を経営に活かしています

東京ガスでは、お客様の声を商品改良・開発やサービスに反映し、お客様による客観的な評価に基づいて経営品質を高めていくことが重要であると考えています。お客様センターへのお電話、インターネット、お客様満足度調査などを通じていただいたご意見・ご要望は、経営トップも含め社内で共有し、日々の改善活動、品質向上などに積極的に活用しています。



お客様の声を形にしました

Case 1 「ガス料金等お支払いのお願い」(ハガキ)に コンビニでの支払い専用バーコードを印字



これまでは「ガス料金等お支払いのお願い」(ハガキ)でのお支払いはできませんでしたが、払込書が手元にない場合でも、このハガキ自体でコンビニエンスストアでの払い込みができるよう改善しました。

Case 2 外国人のお客様向けに ガス料金の支払い方法をわかりやすく周知

東京ガスのウェブサイト上に外国語(英語・中国語・韓国語)の「ガス料金のお支払方法(口座払い、クレジット払い、払込書)のご案内」ページを作成し、ご確認いただけるよう改善しました。

「人が育つ強い組織の実現」をテーマに一人ひとりの成長を支援

企業の活力の源泉は、「人」です。東京ガスでは、従業員がやりがいをもって仕事に取り組み、多様性を活かしながら個性を十分に発揮できる職場づくりをめざして、「人材確保・適正配置」「人材育成」「生き活きと安心して働ける職場環境整備」を三つの柱として、中長期的な視点での人事政策を展開しています。また従業員の健康と安全に配慮し、働きやすい環境を整えるために、さまざまな制度を整備しています。

人権を尊重する風土をはぐくみ 元気の出る職場をつくる

企業で働く従業員を取り巻く環境が大きく変化するなか、人権を尊重し、多様性を受容する企業風土を醸成して「元気の出る職場づくり」の継続的実現に取り組むことがグループ全体の企業力を高める礎になると東京ガスでは考えています。「公正な採用選考」と「差別のない明るい職場づくり」を基本に、関係会社を含むオール東京ガスの従業員を対象に、各種人権啓発研修を実施しています。2009年度は延べ110回を超える研修を行いました。また社内外に相談窓口を設置し、職場でのコミュニケーションをサポートする体制を整備しています。

東京ガス 人権の尊重 

Column

メンタルヘルス対策として、全社員を対象にストレスチェックを実施

メンタルヘルスの不調が年々増加傾向にあることから、その対策の一環としてインターネットを利用したストレスチェックを導入しています。ストレスを客観的に測定することで自分の状態を把握してもらい、早めの対処を促します。また、希望により職場ごとにストレス度を集計し、ストレス軽減のための支援を行っています。



育児勤務制度



育児フレックス勤務で、育児と仕事を両立しています。

たちもり
広域圏企画部 日月 純子

2008年8月に次女を出産し、2010年4月に職場復帰して「育児のためのフレックス・タイム制」を利用しています。育児休業中は、地域のママ友との交流などを通じてお客さまの生の声が聞けたことや、私自身も一消費者として会社を捉える視点が培われたことなど仕事にもプラスになりました。また、自宅でイントラネットを閲覧して社内情報を収集したり、会社主催の復職セミナーに出席するなど復職



に向けた準備ができました。育児勤務は、制度が整備されているだけでなく、職場の理解を得られることが重要です。現職場では会議を早い時間帯に設定する、子どもの病気などの急な休暇も快く承諾してもらえるなど配慮してもらっています。もちろん、周囲に甘えるだけでなく、仕事で結果を出すことが肝心です。理解ある職場で前向きに取り組める結果、家庭でも明るくふるまえ、バランス良い充実した毎日を過ごしています。

セカンドライフ支援制度



これまでの経験を活かし緊急出動データを分析・提言しました。

緊急保安部
神奈川ガスライト24 保田 数馬

入社以来42年間、ガス導管部門で働き、緊急保安の専門部署で2007年に定年を迎えました。パソコンを活用して、神奈川地区全体をバックアップする仕事がしてみたいと、再雇用制度を利用して前任契約社員となり、現在週4日勤務しています。先頃、緊急出動要請を受けてから到着するまでの時間と発生場所などを地図にプロットし、車両や人員の適正



配置のありかたを分析しました。根気のいる仕事でしたが、これまでの経験を活かせるうえ、お客さまの安心につながるデータを提供でき、達成感がありました。「自分の体得したノウハウを後輩に伝えたい」とか、「自分ならではのスキルを活かしたい」など、明確な目標を掲げて楽しく仕事をすることが、会社も自分もハッピーになる秘訣だと考えています。

新入社員教育



東京ガスらしさとは何かを熱い心で伝えたい。

エリア計画部
神奈川地域計画部 栗原 誠

東京ガスでは「フレッシュマンナビゲーター（Fナビ）」と呼ばれる新入社員教育のサポート制度があります。私は今年度入社した163名の高卒の新入社員を、24名のFナビ仲間とともに指導しました。社会人としての挨拶から、身だしなみ、電車の乗り方など何かと面倒を見るのです。身近な先輩が直接アドバイスすることで、新入社員も共感してくれるようです。意見交換会や湾岸の42km



ウォークなどのイベントを通じて、東京ガス社員としての自覚も次第に身につけていきます。集合研修を経て配属先が決まるまでの2カ月間が中心ですが、その後も折に触れて相談に乗ります。一生涯の付き合いとなることも多いようです。教えることは、自分自身が成長する機会ともなります。人とのつながりを大切にする東京ガスならではの制度といえるのではないのでしょうか。

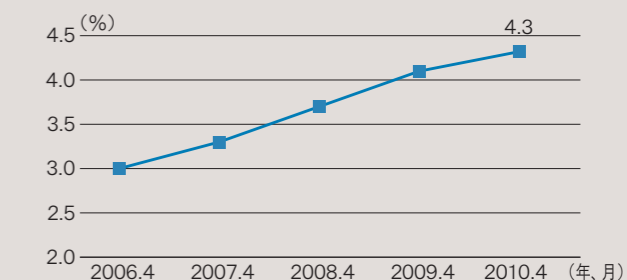
東京ガスでは多様な働き方に配慮し、働きやすい職場に向けた各種制度を整えています。制度の整備だけでなく、職場の理解を促すよう管理職研修でマネジメント能力の向上を図ったり、育児・介護休職者の通信教育受講や、自宅でのイントラネットの閲覧環境を整えるなど、制度を利用しやすい環境づくりにも力を入れています。

諸制度の利用者数

	2009年度
育児休業 (満3歳に達した直後の4月末まで)	119名(うち男性1名)
育児勤務 (妊娠中および子が小学校入学まで)※	207名
介護休業 (3年以内)	4名
ボランティア休暇 (年間5日を上限に支給)	21名
リフレッシュ制度 (30・35・40・50歳に適用)	637名

※ 2010年6月30日から、子が小学校3年生までに延長

女性管理職の割合



障がい者雇用数と雇用率

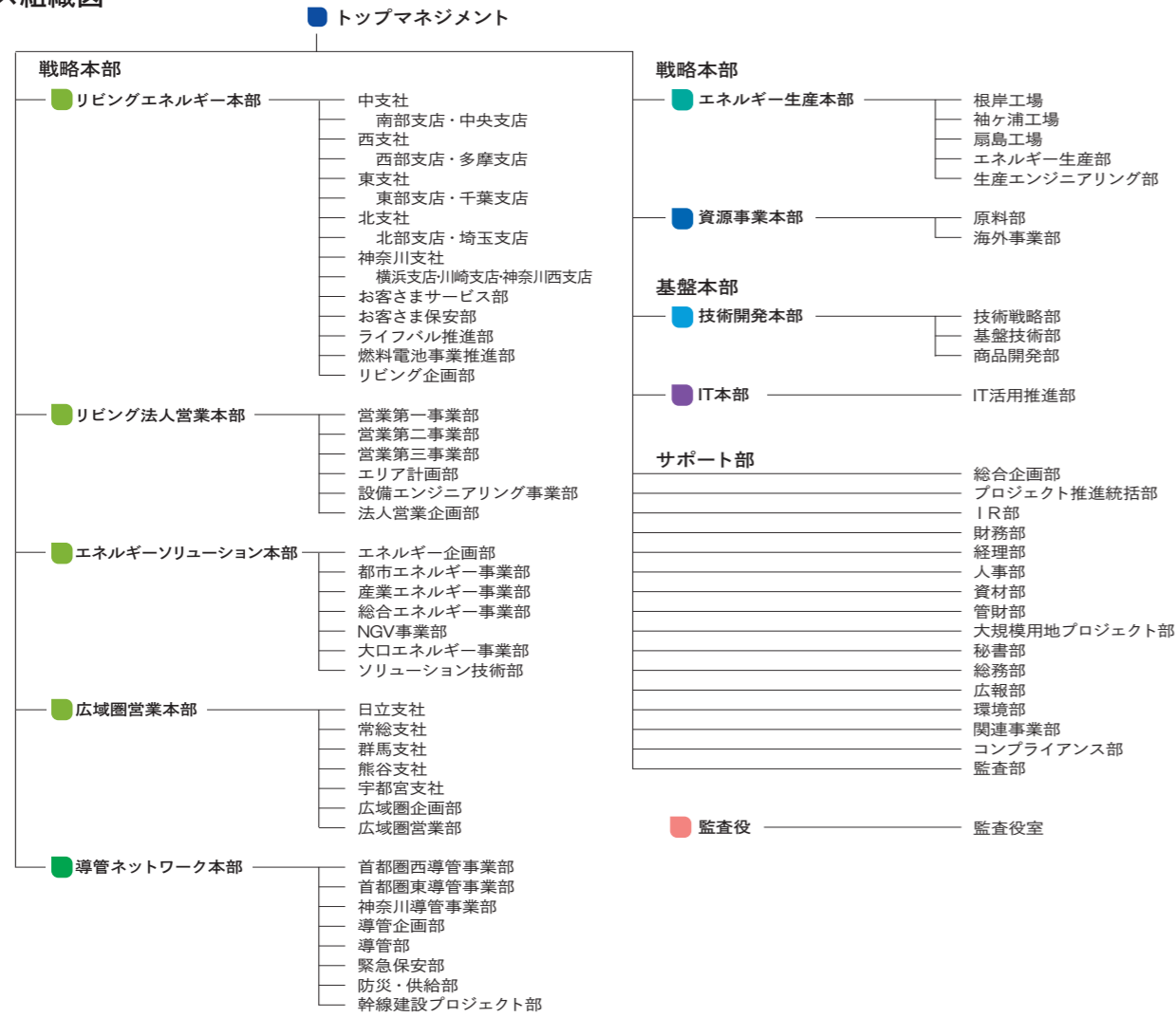
	2010年4月1日現在
障がい者雇用数	194名
雇用率	2.08%

定年退職後の再就職状況

	2007	2008	2009年度
東京ガス (前任契約社員)	138名	165名	174名
関係会社など	39名	29名	26名
早期退職※	34名	32名	30名

※ セカンドライフ支援のひとつで自らの選択により早期退職制度を利用した人数

データは東京ガス単体



オール東京ガスの地域のサービス窓口

東京ガスライフバル、エネスタ、エネフィット



東京ガスお客さまセンター Tel: 0570-002211 (NTTナビダイヤル)

*NTTナビダイヤルはフリーダイヤルではありません。
*PHS等、NTTナビダイヤルをご利用になれない場合は下記におかけください。

03-5722-0111 03-3842-0111 045-948-1100

一般のご用件の受付時間 月曜日～土曜日(祝日除く) 9:00～19:00
ガス漏れなど、安全に関するご用件は24時間365日受付

快適な暮らしを演出する機器や設備を体験できるショールーム



ショールーム 「環境・健康・快適」な住まいと暮らしを最新の住宅設備やガス機器を通して体感

- 新宿ショールーム 東京都新宿区西新宿 3-7-13 Tel: 03-5381-6000
- 横浜ショールーム 神奈川県横浜市中区羽衣町 1-2-1 Tel: 045-262-1500
- 多摩ショールーム 東京都立川市高松町 2-39-20 Tel: 042-528-4505



キッチンランド 料理教室、キッチンまわりの最新ガス機器の展示。「食」をテーマに生活に役立つ情報を提供

江東・葛飾・足立・江戸川・千葉・世田谷・調布・八王子・石神井・光が丘・大宮・浦和・横須賀・川崎・湘南・目黒・上池台・三軒茶屋・国分寺・泉・大師

環境やエネルギーについて楽しく学べる企業館



がすてなーに ガスの科学館
東京都江東区豊洲 6-1-1
Tel: 03-3534-1111



環境エネルギー館
神奈川県横浜市鶴見区末広町 1-7-7
Tel: 045-505-5700



ガスミュージアム
東京都小平市大沼町 2-590
Tel: 042-342-1715

東京ガスグループ一覧

リビングエネルギー本部

トーセツ(株)	給排気設備・都市ガス需要家設備安全システム工事に関する設計・施工・資材の販売
東京ガスリモデリング(株)	住宅の増改築・リフォーム工事および新築工事
ティージー・クレジットサービス(株)	ガス機器・工事クレジット、各種リース
東京ガステレマーケティング(株)	Tel発信・受信業務代行・人材派遣業務
東京器工(株)	ガス機器の販売・設置・修理
東京ガス・カスタマーサービス(株)	ガス設備定期保安点検、検針、料金収納業務の受託
(株)ガスター(給湯部門)	ガス機器の製造・販売
(株)キャプティ・ライブリック	ガス機器の販売・設置・修理、増改築業務、TESメンテナンス
東京ガスライフバルかずさ(株)	
東京ガスライフバル東大田(株)	
東京ガスライフバル南世田谷(株)	ガス設備定期保安点検、検針、料金収納、開閉栓、
東京ガスライフバル千葉(株)	ガス機器の販売・修理、ガス工事、広聴広報
東京ガスライフバル南多摩(株)	
東京ガスライフバル相模原(株)	

リビング法人営業本部

(株)東日本住宅評価センター	住宅性能評価業務、建築物の確認・検査業務
(株)キャプティ(リビング部門)	ガス配管・給排水・空調・新築工事、ガス本支管工事
(株)リビング・デザインセンター	住まいづくりの総合情報センターの運営

エネルギーソリューション本部

(株)エネルギーアドバンス	エネルギーサービス事業、地域冷暖房事業、コージェネ設備工事・メンテナンス事業
(株)ガスター(空調部門)	GHP販売・メンテナンス
(株)東京ガス横須賀パワー	電力卸供給(IPP)事業
(株)扇島パワー	発電、電力卸供給事業
(株)ニジオ	長期的にガス購入契約が可能なお客さま(発電事業者等)向け天然ガス販売
(株)立川都市センター	ファール立川地区における熱供給事業等
(株)キャプティ(エネルギーソリューション部門)	ガス内管・給排水・空調・新築工事、ガス本支管工事

広域圏営業本部

東京ガスエネルギー(株)	LPガスの販売
エネライフ・キャリアー(株)	LPガスの充填・配送
東京オートガス(株)	LPGオートガスサービスステーションでの自動車用ガス販売
東京ガスLPGターミナル(株)	LPガス出荷基地運営事業
千葉ガス(株)	千葉県八千代市、成田市、佐倉市および千葉市・四街道市などの一部におけるガスの供給
栃木ガス(株)	栃木県栃木市におけるガスの供給
筑波学園ガス(株)	筑波研究学園都市におけるガスの供給
鷲宮ガス(株)	埼玉県久喜市・加須市の一部におけるガスの供給
松栄ガス(株)	埼玉県東松山市・滑川町の一部におけるガスの供給
美浦ガス(株)	茨城県美浦村・稲敷市におけるガスの供給
長野都市ガス(株)	長野県(8市3町)におけるガスの供給
信越ガスサービス(株)	ガス機器販売・修理、開閉栓、ガス工事
東京ガス山梨(株)	都市ガスの供給(甲府市・中央市・昭和町)、およびLPガスの販売(山梨県)
南昭運輸	LPガスの充填・配送

導管ネットワーク本部

(株)キャプティ(パイプライン部門)	ガス配管・給排水・空調・新築工事、ガス本支管工事
(株)キャプティ・テック	特定地下街等の安全点検業務・他社工事巡回点検業務
川崎ガスパイプライン(株)	川崎市川崎区扇町、扇島および横浜市鶴見区扇島におけるガス導管事業
東京ガスパイプライン(株)	輸送幹線パイプライン維持管理業務

エネルギー生産本部

(株)東京ガスベイパワ	東京ガス袖ヶ浦工場敷地内での発電(発電規模約10万kW)、電力の卸販売事業
-------------	---------------------------------------

資源事業本部

東京エルエスジータンカー(株)	LNGの海上輸送、LNG・LPG運搬船の所有・賃渡
TOKYO GAS AUSTRALIA PTY LTD	オーストラリアにおける上流関連事業への出資
TOKYO GAS INTERNATIONAL HOLDINGS B.V.	海外事業への出資
TOKYO GAS DARWIN LNG PTY LTD	ダーウィンLNGプロジェクトへの参画
TOKYO GAS PLUTO PTY LTD	ブルーLNGプロジェクトへの参画
TOKYO GAS GORGON PTY LTD	ゴーゴンLNGプロジェクトへの参画
TOKYO GAS-MITSUI&CO. HOLDINGS SDNLBHD.	マレーシア都市ガス会社(ガスマレーシア社)への出資
TOKYO GAS BAJIO B.V.	メキシコ発電事業(パヒオ)への出資

IT本部

(株)ティージー情報ネットワーク	コンピューターを利用した情報処理・情報提供・情報通信サービスおよびそれらに関するコンサルティング、ソフトウェア開発
(株)ティージーアイ・フィナンシャル・ソリューションズ	外部向けシステムインテグレーション、コーポレートファイナンスソリューション、数値シミュレーション

資材部

東京ガスオートサービス(株)	法人・個人オートリースを主体とした自動車関連総合サービス
----------------	------------------------------

管財部

東京ガス都市開発(株)	不動産の売買・管理・賃貸・仲介、損害保険代理業
東京ガスファシリティサービス(株)	建物施設の総合管理、地冷センター運転管理、警備防災、旅行業、オフィスサービスおよび日用雑貨品の販売

大規模用地プロジェクト部

東京ガス豊洲開発(株)	豊洲用地の開発・管理
-------------	------------

広報部

(株)アーバン・コミュニケーションズ	広告取り扱い、ショールームの運営・管理、イベント・セミナー等の企画・運営、出版、諸調査
--------------------	---

関連事業部

東京ガスケミカル(株)	工業ガス・化成品の販売、LNG冷熱利用技術の開発
東京ガスケミカル販売(株)	酸素・窒素および水素ガスを中心とした工業ガスの販売
東京酸素窒素(株)	液化酸素・液化窒素・液化アルゴンの製造・販売
東京炭酸(株)	液化炭酸ガスおよびドライアイス製造・販売
東京レアガス(株)	レアガス(ネオン、クリプトン、キセノン)の充填・混合・卸売
東京ガス・エンジニアリング(株)	エネルギー関連を中心とした総合エンジニアリング
TGE(SHANGHAI) LNG ENGINEERING CO.,LTD.	中国を中心とした海外ガス関連プロジェクトのコンサルティングおよび技術サービス
日本超低温(株)	水産物等の冷凍冷蔵倉庫業
パークタワーホテル(株)	「パークハイアット東京」および飲食店の経営

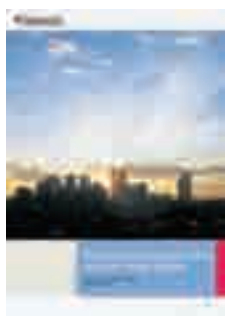
さまざまなステークホルダーに向けて、CSR関連情報を発信しています。

東京ガスグループCSR報告書2010 2009.4~2010.3

<http://www.tokyo-gas.co.jp/csr/>

東京ガス CSR

検索



アニュアルレポート 2010

東京ガス アニュアルレポート

検索



東京ガスの環境活動 2010

東京ガス 環境活動

検索



SAVE YOURSELF

東京ガス 安全と防災

検索



東京ガスの地震防災対策

CSRミニBOOK

Tokyo Gas Group Today & Tomorrow CSR・会社案内 2010

2010年8月 第1版発行

- 企画・編集 東京ガス株式会社 広報部
〒105-8527 東京都港区海岸1-5-20
- 制作 株式会社アーバン・コミュニケーションズ

本書掲載記事の無断転載・複製を禁じます。
©2010 東京ガス株式会社



このマークは、当社の環境への取り組み姿勢を象徴するシンボルマークです。当社の環境方針・環境保全ガイドラインを、毎年蘇る木々の新緑とその生命「エネルギー」になぞらえ表現しました。私たちの活動を推進していく「エネルギー」が、大樹のように力強く成長していく、そんなイメージを表しています。

この冊子は、社内の使用済み文房具、管理された植林地材および再・未利用材を原料とした東京ガス循環再生紙を使用しています。